

令和6年度第6回定例会

八王子市教育委員会議事録（公開）

日	時	令和6年7月17日（水）	午前9時30分
場	所	八王子市役所 事務棟8階	801会議室

第6回定例会議事日程

1 日 時 令和6年7月17日(水)午前9時30分

2 場 所 八王子市役所 事務棟8階 801会議室

3 協議事項

- ・令和7年度(2025年度)八王子市立中学校及び義務教育学校(後期課程)
使用教科用図書の採択について (教育指導課)

出席者

教 育 長	安 間 英 潮
教育長職務代理者	柴 田 彩千子
委 員	伊 東 哲
委 員	保 坂 暁 子
委 員	守 屋 香 里

教育委員会事務局出席者

学 校 教 育 部 長	松 土 和 広
学校教育部指導担当部長	上 野 和 広
学校教育部学校施設整備担当部長	八 木 忠 史
教 育 総 務 課 長	長 井 優 治
地 域 教 育 推 進 課 長	高 橋 健 司
学 校 施 設 課 長	武 井 博 英
学 校 給 食 課 長	東 郷 信 一
学 務 課 長	中 野 みどり
教 育 指 導 課 長	古 川 洋一郎
特別支援・情報教育担当課長	遠 藤 徹 也
教 職 員 課 長	櫻 田 俊 二
統 括 指 導 主 事	狩 野 貴 紀

統括指導主事	志村亮介
統括指導主事	福島裕子
生涯学習スポーツ部長	平本博美
生涯学習スポーツ部スポーツ担当部長	佐藤晴久
教育指導課指導主事	山崎晃司
教育指導課指導主事	上田隆司
教育総務課主査	堀口慎矢
教育総務課主任	寺田美緒
教育総務課主事	手塚早紀
教育総務課会計年度任用職員	羽山あゆ美

令和7年度(2025年度)八王子市立中学校及び義務教育学校(後期課程)

使用教科用図書選定資料作成委員会出席者

教科用図書選定資料作成委員会委員長	中嶋富美代
教科用図書選定資料作成委員会副委員長	仙北谷仁策
教科用図書選定資料作成委員会委員	川島隆
教科別調査部会「国語」部長	伊東純
教科別調査部会「国語」副部長	八重幡理
教科別調査部会「社会(地理・地図)」部長	藤塚康子
教科別調査部会「社会(地理・地図)」副部長	今泉智英
教科別調査部会「社会(歴史)」部長	三浦壮次
教科別調査部会「社会(歴史)」副部長	佐野貴宏
教科別調査部会「社会(公民)」部長	井上竜太
教科別調査部会「社会(公民)」副部長	末次哲侍
教科別調査部会「数学」部長	秋山真一
教科別調査部会「数学」副部長	松尾克彦
教科別調査部会「理科」部長	荻原隆行
教科別調査部会「音楽」部長	寺沢亮
教科別調査部会「音楽」副部長	児山友美

教科別調査部会「美術」部長	市 場 陽一郎
教科別調査部会「美術」副部長	大野木 寛
教科別調査部会「保健体育」部長	田野倉 教 泰
教科別調査部会「保健体育」副部長	宮 内 将 之
教科別調査部会「技術家庭」部長	竹 田 幸 恵
教科別調査部会「技術家庭」副部長	齋 藤 与志朗
教科別調査部会「外国語(英語)」部長	酒 井 章
教科別調査部会「外国語(英語)」副部長	星 雄 介
教科別調査部会「特別の教科 道徳」部長	鴨 狩 淳 一
教科別調査部会「特別の教科 道徳」副部長	鈴 木 啓 太

【午前9時30分開会】

安間教育長 大変お待たせをいたしました。本日の出席は5名でありますので、本日の委員会は有効に成立をいたしました。

これより令和6年度第6回定例会を開会いたします。

本日は大勢の方々にお越しいただいております。八王子市教育委員会傍聴人規則では、第3条におきまして、傍聴人の定員は40名と定められているところですが、教育長が必要と認める時はこれを変更することができるとのただし書がございます。これに基づきまして、皆様の御要望にできる限りお応えするべく、60席御用意しております。皆様の御期待に沿えるよう、我々も真剣に審議を行ってまいります。

はじめに、本日の議事録署名委員の指名をいたします。本日の議事録署名委員は、守屋香里委員を指名いたします。よろしくお願いいたします。

本市では、地球温暖化対策、省資源対策の一環として節電等に取り組んでおります。また、職員のクールビズを実施いたしておりますので、御理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。

安間教育長 それでは、議事を進行いたします。協議事項となります。

令和7年度（2025年度）八王子市立中学校及び義務教育学校（後期課程）使用教科用図書の採択について、を議題に供します。

本件について、教育指導課から説明願います。

福島統括指導主事 それでは、令和7年度（2025年度）八王子市立中学校及び義務教育学校（後期課程）使用教科用図書の採択について協議をお願いいたします。

令和7年度から4年間、八王子市立中学校及び義務教育学校（後期課程）で使用する教科用図書の採択となります。令和6年3月22日決定の「令和7年度八王子市立中学校及び義務教育学校（後期課程）使用教科用図書採択要綱」に基づき、教科用図書選定資料作成委員会を設置し、調査、研究を行ってまいりました。

今回、採択を行う教科及び種目は、国語は、国語と書写の2種目。社会は、地理的分野、歴史的分野、公民的分野、地図の4種目。数学。理科。音楽は、一般と器楽合奏の2種目。美術。保健体育。技術・家庭は、技術分野と家庭分野の2種目。外国語は、英語。特別な教科、道徳の以上10教科16種目でございます。各教育

委員の前に見本の教科書が置いてありますので、必要に応じて御活用ください。

それでは、よろしく願いいたします。

安間教育長 只今、教育指導課の説明は終わりました。

それでは、協議を始める前に、協議方法についてでございますが、今、教育指導課から説明があったように、採択要綱によりますと、教科用図書選定資料作成委員会の報告書などを参考にしながら行うことになっておりますので、まずは資料作成委員会の委員の方から報告がございまして、その後、各教育委員から御質疑、そして特にという御意見があればという形で協議を進めさせていただければと思います。

本日は、10教科16種目全ての協議を行い、次回、8月7日の教育委員会定例会において、各教育委員より再度、最終的な意見を述べていただき、各教育委員が推したい教科書の発行者の投票を行う形で進めさせていただきたいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 御異議ないものと認め、協議方法はそのようにいたしたいと思います。

協議に入る前に、今回の中学校・義務教育学校（後期課程）の教科用図書の採択に関して、留意事項があれば、教育指導課から説明願います。

福島統括指導主事 中学校及び義務教育学校（後期課程）が使用する教科書につきましては、令和7年度から新版の教科書が発行されることから、この新版教科書を給与することとなっておりますが、今回、数学、理科、保健体育の大日本図書につきましては、令和3年度発行の教科書での採択対象となります。また、書写、第2学年の社会「地理的分野」、社会「歴史的分野」、地図、第3学年の音楽「一般」、音楽「器楽合奏」、第3学年の美術、保健体育、技術・家庭につきましては、前年度までに給与された教科書を継続使用することとなっております。それから、英語、特別の教科 道徳は、学習指導要領において、3学年分の指導内容が一体となっておりますが、教科書は学年別となっております。そのため、採択教科書を変更した場合、第1学年については採択変更後の発行者の新版教科書を使用しますが、第2学年、第3学年については、学習内容の連続性を配慮し、原則的に採択変更前の発行者の新版教科書を使用します。ただし、特別の教科 道徳については、採択権者の判断により、特に必要性を認める場合には第2学年、第3学年について採択変更後の発

行者の新版教科書を使用することも「可能」となっております。

説明は以上です。

安間教育長 只今の留意事項に何か御質問ございますか。

よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは、早速、協議に入りたいと思います。

まず、国語について、調査部会から報告願います。

伊東教科別調査部会「国語」部長 八王子市立中学校教科書採択に当たり、国語科調査部会において調査検討した内容について御報告いたします。

国語科で学ぶのは、全ての教科の学習の土台となる日本語、すなわち言葉です。文字や文法を通じて言葉そのものを学び、そして言葉を媒体として、文章に表現された書き手の思想や感情を受け止め、理解する方法を学びます。さらに自らの思想や感情を表現し、伝える方法を学びます。

中学生の学習を支え、充実したものとする教科書には、言葉そのものが適切に表現され、説明されていること、そして言葉を媒体とした理解や表現の方法が、その魅力とともに生徒の学びとなる必要があります。

こうしたことから、学習指導要領に示された学習指導内容及び目標に適合していること、3年間反復的に学習ができること、学習目標や振り返りのポイントが明示されていること、以上の3点から各教科書について調査し、いずれの教科書も十分に配慮した上で作られているとの結論に至ったことを初めに申し上げます。

令和5年度の学力調査の結果、八王子市、東京都、全国を総合的に分析してみると、話すこと、聞くことについては、八王子市の中学生は全国平均を上回っていますが、読むこと、書くことについては、小学4年生から中学3年生まで全学年で全国平均を下回っています。そこで、昨年度、八王子市中学校教育研究会国語部会では、生徒による総合学習を取り入れた主体的な学習による正確な読み、読み取った内容を基に書くという授業実践に取り組みました。

こうした授業実践を進めていくという観点から教科書を検証したところ、それぞれの教科書に、考えるための道筋を示す、生徒にとって親しみやすく対話しやすい、

生徒個々が自身の興味によって課題を設定できるなど、各教科書に特色はあるが、いずれも本市の教員が授業実践を進めることは十分に可能であると考えました。

報告書に沿って、各教科書の内容の特徴について御報告いたします。

東京書籍は、他領域の学習との関連が明示され、学習のポイントを明確に示しています。

三省堂は、思考ツールを用いて視覚的に理解できる学習活動を取り入れています。

教育出版は、第1学年を入門期と設定し、小学校からの接続に配慮しています。

光村図書は、各教材の狙いが明確で、学習を段階的に構成しています。いずれの教科書も3年間の学習において、反復学習による学習の充実を図っています。

構成上の工夫についてです。生徒個々の発展的な学習を促進することから、資料編を充実させている教科書、本編の学習に力点を置いている教科書、その中間的な教科書があります。学習のポイントの提示場所が教材の前であったり、後であったりなどの違いはありますが、学習進行に大きな差異が生ずることはありません。

東京書籍は、「読むこと」の学習を通して身につけた「言葉の力」を「学びを支える言葉の力」で深め、「話すこと・聞くこと」「書くこと」を教材に生かす構成になっています。

三省堂は、生徒の興味を引きやすい教材を多くし、「対話」を中心とした学びにより、考えを深める学習へと自然に生徒の学習を導きます。

教育出版は、個別の学びから協働の学びと発展していく構成となっています。

光村図書は、対話を生む学習活動を多く設定し、単元ごとの具体的な学習内容と目標を示しています。

4社のページ数を比較すると、本編、資料編のページ数の設定には差異がありますが、全体のページ数は、350ページ前後30ページ以内となっています。

ユニバーサルデザインについてです。読むことが大きな学習の要素となる国語科において、教科書の見やすさ、視覚に困難のある生徒への配慮は必須です。この観点からも確認を行いました。

東京書籍は1ページ800字、三省堂は1ページ860字、教育出版は1ページ756字、光村図書は1ページ820字をそれぞれ基本とし、ユニバーサルデザインフォントによる明朝体を使用しています。黒字以外に、赤色、青色、だいたい色

の3色を使用していることなど、各社共通しています。全社、音読音源も用意されており、見ること、読むことに困難を感じている生徒への対応も可能です。

使用上の便宜として、教員の使いやすさや生徒の家庭学習、地域性への配慮について確認しました。

東京書籍では、キャラクターによる「問いかけ」が段階的な理解につながっており、三省堂では「学びの道しるべ」など、家庭学習で利用できるコンテンツが多いです。教育出版では、「学びナビ」、「道しるべ」によって学習のポイントを確認でき、光村図書は、「見通しをもとう」、「学びの扉」などによる多面的あるいは段階的な学習ができるなど、それぞれの教科書で生徒にとって親しみやすく、読解や思考、表現の進め方を繰り返し意識できるような配慮がなされています。

小中一貫の視点として、発達段階に応じて国語力を伸ばしていこうとする姿勢が全社に感じられます。話す、聞く、書く、読む力をスモールステップで段階的に学習内容を提示したり、生活に身近なテーマが設定されているなど、中学校の壁を感じさせないような配慮がなされています。小学校では、元気よく発言することが重視され、児童の意識も高いことが特徴ですが、中学校では、音読に付け加え、より正確な読み、説得力のある説明が求められるなど、学習内容により高いレベルが求められます。そこに壁を感じさせない内容、授業力が中学校では求められるのです。

そうした授業を進めていくための配慮なども教科書に感じられます。もちろん小学校と中学校の国語学習が違うなどと明確に打ち出しているわけではありません。各社いずれも、小学校段階の学習からの継続の上に教科書が作成されています。特に「読むこと」において、小学校で採用されている作者の作品を掲載するなど、生徒がスムーズに中学校の教科書に親しめるように配慮されています。

最後に、その他のこととして、二次元コードについて触れます。学習用端末使用に対応し、二次元コードによる資料が全社とも充実しています。漢字ドリルや音読音声など、直接学習に関わる内容であったり、作者インタビューや関連資料、関連図書の紹介など、学びの発展を促す内容であったり、文法ゲームなど楽しみながら学べるコンテンツも充実した内容になっています。

東京書籍では筆者紹介や文法ゲーム、古典の朗読音声などにアクセスでき、三省堂ではドリル教材が多くあり、教育出版では関連資料や関連図書の紹介が豊富で、

光村図書は作者インタビューなどに触れることもできます。各社とも、学びの幅を広げてくれるものとなっています。

まとめとしまして、これまでの報告内容をまとめます。各学年で中心となる文学作品について、小説、物語の主要作品は全社共通、古典作品は取り上げている図書は違いますが、出典は同じであるなど、全教科書の基本的な学習に違いはありません。ただ、上記以外の作品、文学的文章や説明的文章に、やや個性的な文章の作品が採用されている会社、オーソドックスで基本的な学習に適した作品が採用されている会社など、それぞれの出版社の持ち味が出ています。どのような教員にも授業を展開しやすいオーソドックスな内容、学ぶことが整理、明示されている教科書が望ましいものと考えます。

以上で国語部会の報告を終わります。

安間教育長 ありがとうございました。只今、調査部会の報告が終わりました。

まず冒頭に、これから逐一申し上げますが、学期末のお忙しい中、このようにお集まりくださって、御説明いただいて本当にありがとうございます。次からの校長先生方にもよろしくお伝えください。本当にありがとうございます。

それでは、只今より国語についての御質疑に入りたいと思いますが、冒頭、私のほうからどうしてもお聞きしたいことがあるので、全種目に関して、私のほうから3点ほど質問をさせていただきたいと思っておりますけれど、よろしゅうございますか。

一番気にしているのが、実際に子どもや保護者、それから生徒と接している先生方に、それらのユーザーはどのようなものを望んでいるのかということ、ぜひ一番よく分かっていらっしゃる皆様方にお伺いしたいと思います。

それとあと1点は、選定の内容とは少し別の話で、二次元コードについての感想をお伺いしておきたいと思っております。

これらについては全種目で聞かせていただきたいと思いますけれども、よろしゅうございますか。

それでは、まず1点目です。生徒、そして保護者は、国語の教科書というところのような教科書が良いと言っているのか、そんなお声がもし耳に入っていたら、お聞かせいただければ参考にさせていただきたいと思っております。それぞれお答えいただければありがたいです。

伊東教科別調査部会「国語」部長 国語の教科書について、生徒、それから保護者と話をする場合によく言われているのが、特に保護者の方からは、まず、「こんな作品が載っているのか」と、いわゆる主要教材についてどのような教材が載っていますかと。大体主要教材はもう何十年、私は教員になって40年近くですが、ほとんど変わっていませんので、そのような点で「あ、まだ載っているのですか」ということで非常に喜ばれることが多いということです。

それから、実際に見ている人たち、見ている保護者からは、昔に比べると学習のポイントがとても、いわゆる学び、このようなことを学ぶのだよ、このようなところを考えていくのだよということが明示されているので、「非常に子どもたちにとって勉強しやすいですね」というような意見を聞きます。そういった点から、やはり主要教材はどのようなものが入られているのかということと、学習のポイントと伺いますか、どのようなことを、どのような力を身につけていくのか、国語の場合、どうしても読む力などはっきりしない部分がありますので、このような力をつけるのだよということが明示されていることを保護者の方からはよく聞かれます。子どもたちにとっても魅力的な作品が載っていること、ある種、親と一緒に話ができるような内容が載っていること、そして何を学べば良いのかという、子どもたちは国語の場合、一番問題になりますね。このようなことを身につけるのだよということが明示されているところが、良いかと思います。

中嶋教科用図書選定資料作成委員会委員長 只今のお話に補足させていただきます。

生徒の声でございます。生徒にとって、国語はどのような教科書がよいのかということをし少し話を聞いたのですけれども、子どもたちはこのように言っていました。

まず、作者のプロフィールが示されているような知的好奇心を高められる、そのような内容が充実しているもの。また、その学年の子どもたちに読んでほしいような文学作品がしっかり紹介されているもの。あるいは有名な物語が載っているもの。また、動画資料等で音読などが聞けるもの。そしてさらに追加でこのようなことも言っていました。語彙ですね。言葉について具体的に資料として載ってしまして、実際に自分が書くことの場面の時にその言葉を使うことができる。そのような資料が多く載っているところが良い。そんな声が子どもたちの中に聞かれておりました。

以上でございます。

安間教育長 ありがとうございます。参考にさせていただきます。

もう1点、これはプロフェッショナルとしての先生方のお声をお聞きしたいのですが、本市では小中一貫教育を進めているなど特別の課題があります。そういった観点もひっくるめて現場の先生方は、どのような御意見をお持ちでしょうか。御紹介ください。

伊東教科別調査部会「国語」部長 作品として、色々な種類の作品が多く載っている教科書があるのですが、そうすると限られた授業時間数の中ですので、本当にポイントになるような教材がしっかりそろえられていること、それから繰り返しになりますが、学習の観点が子どもたちにとって分かりやすくイメージされているものというのは、まず一番、今回の部会の中でも繰り返し出てきた内容です。

安間教育長 ありがとうございます。

最後に、先ほど申し上げました、これは検定の中身から考えが外れたものなのですが、ついているものですから、どうしてもお伺いしたい。調査研究している中で掲載されている二次元コードについて、国語についてはどのような特徴があるのかをお教えいただければと思います。

伊東教科別調査部会「国語」部長 今、中嶋先生から話がありました、まず音読音声
が充実している。また、そこから展開していく語彙、言葉が言えるというところ。
それからその作者についての紹介や、インタビューなど、各社それぞれ少し特徴が
ありますけれども、全体的に本当に発展的な学習や、もっと知りたいという子ども
たちの思いに触れられるもの、それからしっかりもう1回基礎となることを学べる
ものと非常に内容的には充実していると考えています。

ただ、使い勝手という点で、二次元コードは出ているのですが、題名が、そのタイトルがなかったりして、開けてみないと分からないようなものもあり、使い勝手の工夫、配慮がされてないというものも少しありました。

以上です。

安間教育長 ということは、事前に先生が1回開けてみて、どのようなものなのかを考えてから授業で使用するということですか。

伊東教科別調査部会「国語」部長 はい。

安間教育長 ありがとうございます。これらの質問については、全教科聞かせていた

だきたいと思います。

それでは、国語について、委員の方々からの御質疑、ございましたらお聞かせください。

伊東委員 御説明ありがとうございました。私は、構成上の工夫の中の重点調査項目として挙がっている、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け配慮しているか、という項目なのですが、これは現行の学習指導要領の中心的な考え方なのですが、どちらかというところこれは授業改善の視点であって、教員が取り組むべき問題だと思うのですが、でも、教科書がこのような構成で作られているかどうかというのもとても重要なことなのですが、主体的、対話的というようなことに関しては、教科書でどのように作れば良いかというのは、何となく想像ができるのですが、深い学びをさせていくという上で、教科書の構成上どのような工夫があるのか、この辺りについて我々はどのようなところから選んだら良いのか、これは国語に関わることだけではなくて、全教科に共通する内容で、このような項目があるということは、全教科について聞きたいところなのですが、取りあえず国語については、少しお伺いさせていただきたいと思っております。

以上です。

伊東教科別調査部会「国語」部長 今回、特に八王子市の中学校国語科で、正確に読むということについて、そこから自分の考えを持つところを深く掘り下げて行うなど、発展的というような視点を持っておりましたので、そのような点で、ただ読めよというのではなくて、このようなところに意識して読むのだよ、このようなところが、例えば説明手引書のポイントになるよということが明示されているもののほうが、比較的一般化しやすいというような観点は持っておりました。

それ以上については、すみません。深くというのは、まだ、色々実践の中で掘り下げていきたいと考えております。

安間教育長 ほかに御質疑ございませんか。

柴田委員 先ほど御説明いただきました内容で、特に本市の生徒の課題として、読むことと書くことが課題だと教えていただきました。そこで、特に読解力を向上させるために、各社さん、どのような工夫が見られているのかを教えていただきたいです。それから、読解力とその作品を味わうという本来の国語の楽しみみたいなもの

を追求できるような、そのような工夫がどのようにされているのかについても教えていただきたいです。よろしくお願いします。

伊東教科別調査部会「国語」部長　このようにすれば確実に深まっていくとか発展的というのは、まさに我々、今、研究しているところなのですからけれども、1つの方法として、まず正確に読んだことがしっかり表現に伝わっていくよ。その表現されたものについてもう1回検討することによって、読みが正確であったり、深まったりしていたのかということを経験的に、対話的に交流できるような授業を展開できるように、あるいは展開する研究をしているところですので、そのようなことを完全に道筋を立ててくれている教科書があるとは言えないですが、そこを我々国語の教員が研究をしながら、あるいは実践しながら深めていければと考えております。

安間教育長　ほかに御質問はございませんか。

守屋委員　どうも御説明ありがとうございます。今の柴田委員と少し被ってしまうところがあるかと思うのですが、今、やはりネットやSNSの影響で、先ほど先生のお話にもあったように、語彙力をすごく求められていると感じています。語彙に関して、とても力を入れているところもあるかと思うのですが、今までの教科書と違う構成や工夫をしているような、どのようなところが先生たちとしては授業で使いやすいのか、もしそのようなのがあれば教えていただければと思います。

伊東教科別調査部会「国語」部長　いわゆる今まで教科書だけ、教科書の中の新出単語や漢字などというところで、本当に狭いスペースの中で表示されていたものが、二次元コードが入ることによって、発展的に、また少し範囲を広げた言葉が出されてくるようになってきていることは、全教科書に共通している内容だと思えます。

それを、先ほど中嶋先生のほうからありましたように、そういったことに興味を持って見てくれる子にとってはとてもありがたい、良いことだと思うのですが、なかなかそのような子たちばかりではないので、やはり内容を確認した上での意図的な授業の中での展開というのは必要だと思います。そのような展開に対応してくれる、答えてくれる教科書が増えてきたことは、間違いなく確かだと思います。

以上です。

安間教育長　ほかに御質疑はございませんか。

保坂委員　大変、気になったのは、小説なり随筆なりがあって、その後に学びの手引

きのようなものが載っていますけれども、1社だけは文章の前に学びの手引きのようなものが集まっている。それで、全くの素人考えだと最初のほうとにかく小説なり何なりは読んでほしいと。読んでから心情や行動の変化について、改めてそれを学びながら振り返ってまた読むというような、とにかく最初は読んで感じてほしいというのが、全くの素人考えではそのように感じるのですが、教える立場としてはどちらのほうがよろしいでしょうか。

伊東教科別調査部会「国語」部長 本当におっしゃるとおりのところで、そのような議論を国語科部の中でいたしました。最初はまっさらなことで提示したいよという先生もいらっしゃれば、逆に、どちらかという教科書に載っている作品は少し子どもたちにとってはレベルの高い部分があったりしますので、このようなところに注意して読むのだよ、大ざっぱに言えば、登場人物の心情の変化を読んでいくのだよ、あるいは例えば説明的文章でしたら、構成的なところをどのような構成になっているかということを確認しながら読むのだよということ、後ろに書いてあることを最初に確認しながら読む場合もありますので、これが確実に良いとは言えないのですけれども、そこも授業展開していく上で、各教員が生徒の実態に合わせた授業展開をしていくものだと思います。

安間教育長 よろしゅうございましょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは、特に御意見があればお伺いいたしますが、いかがでしょうか。そちらもよろしゅうございましょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは、御意見等はないようでございますので、次の種目に移ります。

安間教育長 「書写」について、調査部会から御報告をお願いします。

八重幡教科別調査部会「国語」副部長 国語科調査部会において、書写の教科書についても調査、検討した内容について御報告いたします。

まず、中学校書写の教科書としてどのような内容構成のものが適切であるか、そして八王子市の中学生実態を踏まえ、どのような教科書が適しているのかを話し合いました。筆や鉛筆、ペンの持ち方、手の置き方、書く時の姿勢などについては、

小学校の既習事項であり、生徒の印象には残っているところではありますが、全ての生徒に定着しているとは言い難い現状があります。こうした点に配慮してだと思われませんが、各社とも基本事項の確認、そういった筆の持ち方などが教科書の最初にあり、小学校との関連という観点で取り上げつつ、学習指導要領に示された目標や学習内容にも即しています。書写はもともと時間数が少ない領域でありますので、既習事項がきちんと確認できるようになっていて、かつ親しみやすい構成がされている点は、どの教科書も共通して配慮されていると考えました。

次に、教材の配列や教科書全体の構成について、教科書会社によってどのような違いがあるのかを比較しました。書き込み式のワークシートがあったり、漫画を使った導入の工夫をしていたり、それからテスト問題、これは全社ありましたけれども、それがあなど、それぞれに特徴があります。

分量はページ数にして、東京書籍が104ページでこれが一番少なく、光村図書が165ページで最多となっておりますが、いずれも充実した内容と呼べるもので、授業を進める上での差異は生じないものと考えます。

発展的な学習、生徒の興味・関心を導く方法など、授業者による違いが予想されますが、親しむ機会、時間が少ない書写に意欲的にじっくり取り組むという本市中学生の学習テーマに沿った学びを進めることに差異はなく、各学校の生徒の実態に合わせた授業づくりをいずれの教科書においても進めることができると考えます。

次に、どんな生徒にも使いやすい教科書になっているかというユニバーサルデザインの視点で各社のものを比較してみました。教育出版のみA4判、横がA4判で縦がB5判となっております。ほかの3社はB5判で、毛筆の手本は1ページ、あるいは場合によっては見開きで掲載するなど、見やすさ、使いやすさ、持ち運びやすさに配慮しています。そして、4社ともユニバーサルデザインフォントによるゴシック体、明朝体の文字で見やすい字体となっております。東京書籍は、写真や挿絵が多く、視覚的に捉えやすい紙面構成となっております。ほかの3社は、よりすっきりとした作りで、説明が充実しております。いずれも見やすく、読みやすく、分かりやすくするための配慮が各社から伺えました。

次に、生徒に対する学習上の配慮や効率的に学習を進められるような配慮がなされているかという点で検証しました。何を学ぶかというポイントが示されていたり、

大切なことが一目で分かるようになっていたり、工夫が施されています。

各社の毛筆教材の扱いを見てみますと、東京書籍は、「見つけよう」として、まずポイントの理解を促し、「確かめよう」の部分で毛筆の実技をするようになっていきます。最後に「生かそう」として硬筆を書いてみるという流れになっています。

三省堂については、まずその教材の説明があり、楷書との比較を大きく取り上げて、手本を参考に毛筆の実技をするようになっていきます。

教育出版では、最初に目標が明示され、「考えよう」の段階で毛筆の実技をし、「生かそう」で硬筆を書き、最後に「振り返ろう」という流れになっています。

光村図書は、最初に「考えよう」でポイントを考えさせ、「確かめよう」で実技を行い、「生かそう」で硬筆の実践をするという流れです。

その題材のポイントを東京書籍なら「書写のかぎ」、光村図書は「学びのカギ」にまとめてあり、このようなコーナーがあると生徒は自ら学びやすいと考えます。

また、4社とも地域行事や地域の文化財の扱いがあり、八王子市を学ぶということも工夫によってできるような、そのような構成となっています。

次に、小中一貫教育の観点から確認します。新たに学ぶことについては、細かく分かりやすい説明が、特に楷書と行書の違いについては各社とも丁寧な記述があります。小学校も含めた既習事項も改めて身につける姿勢があり、小学校からの学習が抵抗なく向上、成長させていくことができるよう各教科書とも配慮されています。

その他、特筆すべきこととして、今回の教科書より内容が大幅に充実しました、二次元コードによる資料を上げることができます。特に書写においては、手本動画の意義が大きく、生徒たちの技能の獲得に大きく寄与します。特に行書を学習し始める段階においては、行書の運筆を実際に目で見て理解することができます。例として、2学年最初の毛筆の課題は4社とも点画の省略について取り上げていますが、その解説動画を比較してみました。東京書籍は1分30秒の音声解説つきの手本動画、三省堂は1分43秒の手本動画、教育出版は1分11秒の手本動画と参考として硬筆の楷書、行書、それぞれの短い動画、光村図書は点画の省略部分のみの52秒のポイントの解説動画と音声解説つきの全体で2分39秒の手本動画となっております。リンク先が明記されているものとされていないもの、時間の長短など使い勝手に多少の差はありますが、現場の教員たちはかなり活用するものと思われます。

以上で、国語科調査部会「書写」の教科書についての報告を終わります。

安間教育長 ありがとうございました。

それでは、書写についての質疑に入りたいと思いますが、また冒頭、私のほうから。1点目、生徒や保護者は書写の教科書について、どのようなものが良いと言っているか、お聞かせください。

八重幡教科別調査部会「国語」副部長 生徒や保護者からどのような教科書が良いかということで、正直、保護者にまでは、なかなか書写の教科書について私は聞いていないのですけれども、生徒が言っているものと同意見かと思われま。やはり視覚的に見やすいもの、特にポイントが分かりやすく示されているものだと思います。書写は、学習指導要領に示されている時間数が1、2年生で年20時間程度、3年生で10時間程度と非常に少ないです。加えて1コマ1コマの授業では、生徒が実技を行う時間を多く占めるので、じっくり教科書を読み込む時間というのが取りづらいいですね。ですので、視覚でぱっと捉えて、その題材のポイントが分かるようなものが、生徒や保護者は求めているのではないかと思います。

安間教育長 今のお話の中で、保護者の話が出たのですけれども、これは、今、本論とは関係ないですが、正月の書き初めの時に、別に教材を買いますでしょうか。そのことについて何か保護者から声が聞こえたり、そういったことはありませんか。なければないで良いのですが。

八重幡教科別調査部会「国語」副部長 保護者から私が実際に聞いたという経験はございません。実際、教科書の内容で十分できるのですが、東京都の場合は、多くが東京都中学校書写研究組織から下りてくるもので、多くの学校がそこに参加しているという実態があるので、それが理解されているかと個人的には考えております。

安間教育長 分かりました。

それでは、先生方にとってはいかがでしょう。小学校からずっと継続しているわけですが、先ほど小中一貫の観点でもお話がありましたが、現場の先生方にとっての教科用図書に望むようなことについて、お聞かせいただければと思います。

八重幡教科別調査部会「国語」副部長 教師にも、非常に経験のある者と若手がおります。また、書写については、自分で手本を書くことができるぐらいに長けている者とそうでない者が国語教員の中にいるのが実態で、各教科書に細かな違いはあっ

て、どこが長所短所なのか本当にケースによって違うので、なかなかこれだという決め手は難しいのですけれども、1つ言えるのは書写の教科書単体としての話とは変わってしまうのですが、大抵は国語の教員と同じ教員が授業を行いますので、国語の教科書との関連が図られているものですね。国語の題材で扱ったものを、最後に少し硬筆で書いてみようなど、そういったものが多くあるほうが使いやすいかとは思いますが、もちろん定番教材もありますので、教科書が違っていてもそのようなことは不可能ではないのですが、そういったことは使いやすいかなというところです。

安間教育長　よく分かりました。

これは参考までにですが、二次元コードについては、書写の場合はどのような特徴があるのかお教えてください。

八重幡教科別調査部会「国語」副部長　二次元コードについてですが、先ほどの報告の中でも触れましたが、やはり書写では、特に手本動画ですね。中学校で生徒たちは初めて行書を学びますので、この筆遣いというのは非常に大きなポイントになります。特に筆の流れといいますか、行書というのはもともと早く書くための書体ですから、それが1枚ぱっと書き上がったものを見るのか、それとも実際に筆が運ばれている動画を見るのかでは、非常に大きな違いがあります。今は教室でプロジェクターなどを使うのが当たり前になっていますので、書写の道具を広げながら生徒が各自タブレットで見るよりも、教師が黒板のスクリーンに向かって大きな画面で示して行く。こういった使い方は、非常に有効なのではないかと思います。

安間教育長　ありがとうございます。

それでは、御質疑ございませんか。

伊東委員　御説明ありがとうございました。私も教科書をいくつか見ますと、毛筆の説明の部分、それから硬筆の部分とそれぞれ教科書会社による若干違いがあるようなのですが、特に中学校の場合、書写においては、いわゆる書写能力というのですか、これは文字を正しく整えて読みやすく、そして早く書くという、この能力を身につけることが求められることになると、できれば硬筆なのだろうと、私、素人は思うのですが、そうなると毛筆を学ぶ時間と硬筆を学ぶ時間、この辺りの割合としては、どのぐらいのあんばいが一番良いのか、それによって教科書の選び方も違ってくると思うのですが、この辺りはどう考えたらよろしいでしょうか。

八重幡教科別調査部会「国語」副部長 ありがとうございます。学習指導要領では、各学年、毛筆も硬筆も扱うというところまでしか書いていないのですね。毛筆は硬筆の基本であると。つまり筆遣いを学ぶことによって、硬筆の基本的な技能を押さえるということが書いてありますので、そこから各教科書会社が作られた教科書を見て、その授業者が年間指導計画を立てて行うということになります。そして書き初めは、やはり1つ大きな、時間がかかるものがありますので、その辺りのバランスを見ながら、各授業者が年間指導計画を立てることになります。ですので、一概にどれぐらいのバランスというのは、なかなか答えづらいところではあります。

安間教育長 ほかにございましょうか。

柴田委員 この書写の時間数が少ないということですが、例えば、社会科の歴史と教科を具体的に学んだり、国語もそうですが、例えば、総合的な学習の時間などで調べ学習をして、ポスター展示用のポスターをみんなで作るなど、何かそういったところと連携した指導というのが行いやすい教科書について教えてください。

八重幡教科別調査部会「国語」副部長 ありがとうございます。教科書を見ていきますと、今おっしゃったような総合のまとめたもの、例えば、模造紙に書くなど、そういったことが取り上げられている教科書もございまして、各社それなりにそれは取り上げていますので、ただ硬筆でノートに書く、半紙に書くだけではなくて、今の書写の題材では、そのようなところも結構取り上げられています。ただ、やはり年間20時間、3年生に至っては10時間という中で、基本的にこれはやるだろうということもある程度ある中で、実際に現場でやっていくというのは、そんなにたくさん例は、自分は聞いたことがなくて、難しいところではあるのですが、ぜひそのような実践も市内でも増えてほしいとは考えています。

安間教育長 ほかにございましょうか。

守屋委員 ありがとうございます。今回、教科書を見させていただいて、やはり文字文化の大切さなど、とてもよくできているのだというのを感じたのですが、やはり時間がどうしても少ない中、どのように結びつけていくのかということがとても難しいと思うのですね。どうしても技能の取得のところに行きがちになってしまうかと思うのですが、この書写を通じて何を得てほしいという形で、先生たちの最終的に希望するところがあるかを教えてください。

八重幡教科別調査部会「国語」副部長　学習指導要領では、3学年が文字文化ということになってくるのですね。そして書写の領域というのは、全学年で知識、技能の中の我が国の言語文化に関する事項として、現行の学習指導要領では位置づけられているので、最終的には我が国の、日本の言語文化、特に書写については伝統文化のところが大きいのと思うのですが、3年間学んで、日本語の文字とは非常に美しいもので、ケースによって色々な書かれ方がして、それを自分で書く時には選択してやっていくというような対応が身につけば良いのではないかと考えます。

安間教育長　ほかにございましょうか。

よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長　特に御意見ございますか。

よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長　それでは、次の種目に移らせていただきたいと思います。

なお、国語科の先生方、冒頭3つ質問するというのを次の方に引き継いでおいていただけるとありがたいと思います。よろしく申し上げます

それでは、次の種目の準備をしてください。

安間教育長　それでは、地理について協議に入りたいと思います。調査部会から御報告お願いいたします。

藤塚教科別調査部会「社会(地理・地図)」部長　それでは、地理について御報告をさせていただきます。

地理の学習を通して、生徒に育成したい必須能力として、思考力、判断力、表現力等を主体的に学ぼうとする態度があります。様々な資料に基づき、多面的・多角的に考察し表現する力、効率的な課題に関心を持って主体的により良い社会の形成に参画しようとする態度についてです。しかし、本市の現状として、小学校卒業段階での基礎的な知識、例えば、日本の都道府県の位置や名称といった事柄や、写真や地図などの地理的な資料の見方が分からないといった基礎的な技能の定着が不十分であることで、地理的な課題に意欲的に取り組むことが難しい生徒が相当います。

地理は社会として、生徒が中学校に入学して最初に出会う分野です。こうした実態に即し、教科書は生徒が一読して分かる平易で読みやすい文であることに加え、写真や地図などの資料が適切に配置され、地理的な見方、考え方を働かせて、生徒が意欲的に課題追求、解決に取り組むことができるよう配慮されたものが望ましいと考えます。

それでは、調査項目について御報告いたします。

初めに、内容の押さえ方、生徒の発達段階に即しているかです。学習指導要領の趣旨を踏まえて、両社とも各章が課題追求学習に配慮した内容になっています。導入の時間に課題を設定し、展開部分で数時間かけて課題を追求、解決し、章末で生徒自らが学習した内容をまとめるという構成になっています。

各社の特色ですが、東京書籍は比較的内容が易しく、分量が少なめになっており、生徒が自主的に学習内容をまとめる章末のページに工夫がされています。

教育出版は、本文が平易で、重要事項が生徒にも一読して分かりやすい記述となっており、その時間に何を学んだか、学習内容が定着しやすいと考えられます。

また、各社とも、生徒が地理的な見方・考え方を働かせて、地理的事象を考察できるよう工夫がされていますが、帝国書院は中でも図表や資料を「アクティブ地理」のような特設ページやコラムが豊富で、生徒に多面的・多角的に考察させる授業展開ができるような工夫が見られます。

教育出版は、各章に地理のコラムが設けられ、地図やグラフの読み取り、それを通して資料の活用能力を高めるような配慮がされています。

2番目に、構成上の工夫、分量についてです。まず、「主体的・対話的な深い学び」が実現できるよう、グループ学習や思考ツールの活用など、各社に構成上の工夫が見られます。

東京書籍には、各章に「みんなでチャレンジ」、日本文教出版は「議論してみよう」というコーナーが設けられ、対話的な学びが実現できるよう配慮されています。

次に分量ですが、各社ともに内容が適切に配列されて、分量も295ページ、または300ページとなっており、大きな差異は見られません。他社に比べて5ページほど多い帝国書院、日本文教出版は、導入部分の地理的外観、これを扱うページの写真や図表が大きく扱われているという特徴です。

3番目のユニバーサルデザインです。各社ともUDフォント、カラーユニバーサルデザインを使用しており、多くの人に見やすいデザインになっています。

東京書籍は、1行の文字数が他社に比べて少なく、文字間が広く取られています。そのため、記述部分がやや少なめになっています。

教育出版は、落ち着いた色合いで、余白がやや広めです。

帝国書院は、色使いがはっきりしており、特に写真が鮮やかで、独自性の高いものが採用され、生徒の学習意欲を高める効果が高いと考えられます。また、帝国書院には、都道府県名、それから県庁所在地などの語句に読み仮名が振られており、小学校卒業段階での知識が定着していない生徒や漢字の読みに課題がある生徒に配慮されていると考えられます。

4番目に、使用上の便宜、地域性への配慮です。まず、使用上の便宜ですが、各社とも見開き2ページで1時限分の内容となるよう構成されています。

東京書籍は、各ページに探求課題が設けられ、生徒の主体的な学習を重視する授業展開に配慮した作りとなっています。

教育出版は、章及び単元のタイトルや本旨の狙いが適切で、冒頭に学習の狙いを明記して、学習の見通しを立てるといった導入を重視する教師にとって特に使いやすいと考えられます。

帝国書院は、導入のページに写真や図表が豊富で大きく扱われ、地域の外観学習を通して学習を論理づける教師にとって使いやすいと考えられます。

日本文教出版は、他社に比べて文字の分量がやや多いという特徴があり、文字による説明を重視する教師にとって使いやすいと考えられます。

次に、地域性への範囲ですが、身近な地域の市を調査研究というページが、各社地域調査を設けられておりますが、比較をしてみました。

例として取り上げられている地域は様々ですが、東京書籍は兵庫県神戸市の地域防災、教育出版は愛知県名古屋市と水害、治水、一方で帝国書院は東京都練馬区を取り上げ、人口の変化と農業の関わりについて追求する例となっており、八王子市に通じる課題となっています。また、日本文教出版は京都府伏見区を取り上げ、嵯峨野と伝統文化、伝統芸能、伝統産業をテーマにしており、修学旅行との関連の中で活用を図りたい学校もあると考えられます。

5番目として、小中一貫の視点です。各社とも小学校での注意事項は、まず全体レベルを配慮しています。

東京書籍は、導入に小学校で習った語句使われています。帝国出版は、巻頭や各章の下の部分に、小学校との関連を理解できる記述があります。また、現在、小学校で使用されている教科書であるため、内容の類似性や連続性が強く、小学校から中学校へのスムーズな移行が可能なのではないかと考えられます。また、今年度、小学校で使用している教科書が教育出版であるので、いずれかの教科書は、小中一貫の視点で生徒にとって親しみのある内容であると思われる。

最後に、二次元コードについてです。各社とも二次元コードを豊富に取り入れ、教科書に掲載されている資料や関連動画が見られるような工夫をしています。NHK for Schoolなどの動画へのリンクや白地図やワークシートなどのダウンロードなどは、生徒の家庭学習に資するものと考えられます。一方、授業中に生徒が個別にそれらを操作して作業や学習することは現実的ではなく、授業中は教科書を教師がデジタル教科書等で一斉に資料や映像を示すというような展開になると考えられます。この点から、帝国書院の二次元コードは、デジタル教科書や地図帳との併用を前提とした資料や生徒が使用できるワークシート類が豊富に整備されており、ICTの活用及び個別最適な学びへの対応に有効であろうと考えられます。

以上で地理の報告を終わります。

安間教育長 ありがとうございました。

それでは、これから質疑に移りたいと思いますが、二次元コードについては、今、十分お話いただいたので、私のほうから前回と同様で、生徒や保護者、この地理の教科書に対してはどんなものが良いと言っているのか、もしお耳に入ってくるものがあればお聞かせください。

藤塚教科別調査部会「社会(地理・地図)」部長 教師を通してヒアリングをしたのですが、地理においては、教科書、地図帳、そして多くの学校で資料集などを副読本として買ってありまして、「非常に重い、大きい」ということで、学校に置いているという現状があります。このため、やはり授業の中だけでしっかり学べるものが望ましいと思われます。また、写真や地図が載っているということで、様々な資料集を合わせて買うことは、保護者にとって負担が大きいと考えられますので、できれ

ば教科書、地図で済ませられるものがよろしいと考えられます。

安間教育長 ありがとうございます。指導者側の現場の先生方のお声というのはどのようなものがありますか。

藤塚教科別調査部会「社会(地理・地図)」部長 これは資料改善という視点もあるのですが、ICTを活用したりするということでは、デジタル教科書との関連が図れるものが望ましいということ。やはり教師が資料、地図などを活用した授業が展開できるものがよいと思います。また、子どもたちがなかなか小学校で地図に親しんでいないということがありますので、そうした地図との関連が図られて、地図と教科書がセットになって活用できるようなものが望ましいと考えられます。

安間教育長 ありがとうございます。

それでは、委員の方から、何か御質疑ございましたらお願いいたします。いかがでしょうか。

保坂委員 地理を考える上で、記載はその地域の文化などに関してとても詳しく載せられていますが、例えば、地球全体の中での地域による自然環境の特徴や天候などに関しては、小学校で既習済みという考えで教科書は作られているのでしょうか。

藤塚教科別調査部会「社会(地理・地図)」部長 只今の報告では申し上げませんが、各社ともSDGs、本質的な問題については非常に大きく取り上げておりまして、巻頭ページにそれが特集になっていたり、各章でそれを特設に扱っているページがありまして、それは大きく中学校でも扱っていくべき事項だと考えられます。

保坂委員 そのようなことではなく、要するに当たり前のことですが、ごく単純に言えば、南極は寒くて、赤道直下は暑い、どこが雨が多くて、どこが雨季と乾季があって、あるいはどこに大きな川があって、そのような、例えば、文化というよりも、そういった自然環境の影響をもととの国の発祥からいっても、大きく受けているのだと思うのですが、その自然、地域の解説の最初に自然環境のことが1ページ分ぐらいしか大体入れていないので、それはもう生徒は小学校で十分に理解しているという前提で教科書ができているのかどうか。例えば、その辺りに関しては、少し話はずれてしまいますが、理科で何か取り上げられているのかと思って理科の教科書を見ましたけれども、そういったわけでもないのに、その辺りは、中学生はもう十分に分かっているという前提で、教育は全部進められるのでしょうか。

藤塚教科別調査部会「社会(地理・地図)」部長 ありがとうございます。小学校の学習を生かしながら、次の学習もそこを扱いながら、最終的には今日的な課題は、3年生の公民分野につながっていく内容だと考えられます。3年間通して、また高校に上がる生徒もおりますけれども、課題追求をさせていきたい内容だと社会科としては考えております。

安間教育長 ほかにございましょうか。

伊東委員 御説明ありがとうございました。地理という教科、分野の質からしますと、地理的分野の学習は、世界や日本の諸地域に暮らしている人々がどのような暮らしをしているのか、そのようなことについて、この八王子に住んでいる子どもが、教室の中からそれぞれの地域の人々の暮らしの特質や、あるいは自分が住んでいる地域との共通性など、こういったことを考えて学ぶ分野ではないかと思っているのですが、このことに関して、先ほどの国語でもお伺いしたのですけれども、主体的・対話的で深い学びというような教師の授業改善の視点を教科書採択の視点にも用いられておりますが、地理的分野の学習においても深い学びということ考えた時に、どういった学習が適当なのか、そのためにはどのような教科書が子どもたちにあれば良いのか、その辺りについて教えていただければと思います。

藤塚教科別調査部会「社会(地理・地図)」部長 主体的・対話的ということで申し上げますと、グループ学習や思考ツールなどの御報告を申し上げましたが、解となると、それを各自が追求していかなければならない部分があると考えられます。教師が、そこは授業体制をしっかりとすることはもちろんなのですが、現段階において、各社とも章末の学習をまとめるページでとても工夫をしてきていると私どもは調査いたしました。そちらのほうをぜひ御覧になっていただいて、子どもたちがその章をかけて追求してきた課題が、自分なりの考えとして深まっていくのかどうかと教科書を使って覚えられる、資料の中でしっかりと学ばせていきたいと考えています。

安間教育長 ほかにございましょうか。

柴田委員 質問というよりは確認なのですが、先ほど生徒や保護者からのニーズの声をお聞かせいただいたのですけれども、教科書や地図帳を学校に置きっ放しにしている傾向があるということなのですが、この教科書と地図帳は毎回セットで授業で使っていらっしゃるのでしょうか。

藤塚教科別調査部会「社会(地理・地図)」部長 教科書と地図帳は必ず生徒がセット
で使うものです。地図は第一次資料と考えます。

安間教育長 よろしゅうございましょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは、特に御意見があればお伺いしております。

よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは、御意見もないようでございますので、次の種目に移ります。

安間教育長 それでは、ここから地図について調査部会から報告をお願いいたします。

今泉教科別調査部会「社会(地理・地図)」副部長 それでは、地理的分野の地図、い
わゆる地図帳について報告をさせていただきます。

まず、地図に関しての本市の生徒の実態についてですが、主に地理的分野の授業
で使用しております。現在は1人1台の学習用端末が配備されているため、地名を
探すことや位置を確認することは端末で簡単にできますが、地図帳が2つの地点に
ついての距離や方位、全体における位置や面積を読み取ることができるため、教師
が生徒に地図の見方、使い方を身につけさせるために使用しています。そのような
意味では、教師が使いやすい地図であることも重要であると考えられます。

また、現在は教科書と同様に地図も大型化しているため、荷物が増えてしまうこ
とから、生徒はふだんの授業では家庭に持ち帰らず、教師から課題が提示された時
や長期休業中に持ち帰って使用しています。まずは授業での使用が第一ですが、そ
の次に自宅で学習する際に使いやすいという点も重要であると考えられます。

なお、地図帳の扱いについて申し上げますが、これは3年間にわたって使用する
ものとなっております。また、先ほど御報告しました地理的分野の授業で使用する
ことが多くございますが、歴史的分野においても、歴史的事象の背景を理解するた
めに使用することもございます。さらに、公民的分野においても、学習指導要領に
記載されている位置や空間的な広がりを踏まえることやグローバルな視点からの多
面的、多角的な考察のために使用することがございます。

現在の学習指導要領には、内容の取扱いの部分で、地図の読図や作図、景観写真

の読み取り、地域に関する情報の収集や処理などの地理的スキルを身につけるに当たっては、系統性に留意して計画的に指導すること、その際、教科用図書、地図を十分に活用することという記載がございます。

以上を踏まえ、どのような地図がよいかについても検討を重ねてまいりました。これから端的に調査研究報告を行います。

1つ目の内容につきましては、2社とも学習内容に沿った資料が選定されております。東京書籍は教科書とセットで活用すると学習効果が高まるよう配慮されているのに対し、帝国書院は歴史的分野や公民的分野の学習にも活用できるよう配慮されています。中学生への配慮という点では、東京書籍が小学校との接続を親しみやすいキャラクターで意識しているのに対し、帝国書院は地理的分野の学習を終了した後、さらに第3学年で実施する修学旅行や公民的分野とも活用する作りとなっており、どちらかというとも高等学校との接続を意識した作りとなっています。

2つ目の構成上の工夫につきましては、東京書籍がキャラクターの吹き出しを用いて主体的に考える発問や探求課題に活用できる資料を掲載して工夫しているのに対し、帝国書院は歴史的分野や公民的分野の学習内容に関する資料を歴史の「歴」、公民の「公」のマークとともに掲載して、学びやすい工夫をしています。また、分量については、東京書籍が主題図と一般図で構成されている一方、帝国書院は俯瞰図や拡大図などを盛り込んでいるため、総ページ数も多くなっています。

3つ目のユニバーサルデザインに関する配慮については、2社ともUDフォントやカラーユニバーサルデザインを採用しています。東京書籍は帝国書院と同じA4判サイズに拡大したことから、地図の発色の違いなど僅かな差のみとなっています。

4つ目の使用上の便宜につきましては、東京書籍は統計資料、索引ともページ数が少なくなっていますが、二次元コードを付して作品の使い方を解説するなど工夫しています。帝国書院は、統計資料も多いのですが、索引に地図記号を多く使用するなど、生徒が調べる際の工夫が見られます。

5つ目の小中一貫教育の視点についてですが、東京書籍は中学校入学後に地図帳を使用する際の巻頭部分がコンパクトにまとまっており、SDGsについての記載も1ページであるのに対し、帝国書院は小学校の学びの振り返りや地図の見方など、多くのページを割いており、SDGsについての記載も7ページにわたっています。

最後に、二次元コードとICTを活用した学びについてですが、東京書籍が見開き2ページに1つの割合で二次元コードが約80か所付されているのに対し、帝国書院も二次元コードが約60か所付されており、合計971のコンテンツを利用することができます。東京書籍は、それらの二次元コードからの資料を組み合わせ、追求する学習ができるように工夫されており、帝国書院も生徒の調べ学習を支援するコンテンツとなっており、個別最適な学びを支援する工夫をしています。

以上で報告を終わります。

安間教育長 只今報告が終わりました。

それでは、地図についての質疑に入りたいと思いますが、私から冒頭、まず生徒や保護者の地図帳についてはどのようなものがよいという声が聞こえますか。

今泉教科別調査部会「社会(地理・地図)」副部長 まず、生徒にとってどのような地図帳がよいかについてですが、生徒にとっては見やすいもの、調べやすいものがよいと思います。生徒が地図帳を使用する場面で最も多いのは、教師が授業内でページを指示されて使用する場面です。ページ数や色、マークなどが分かりやすいと授業がスムーズに進行するだけでなく、そのページの周辺情報からその後の発展的な学習につなげることもできます。そのような意味では、ユニバーサルデザインの視点なども重要かと思います。

保護者にとってよい地図帳についてですが、これは家庭学習の際に保護者の助けを受けなくても、支援を受けなくても、自ら生徒の力で学習を進めやすいものを保護者は望むのではないかと思います。

教師が学習課題を与えて使用する場面を想定すると、情報量が多い地図帳のほうが、多面的・多角的な思考につなげやすい点や、自ら立てた調査課題に対するヒントが多い点で、より望ましいかと思います。

以上です。

安間教育長 現場の先生方にとっての観点を言っていたいたのですが、1点だけ。

先ほどこれに関しては、二次元コードはあまりにも多くて授業の中で使えない、全部やっているわけにはいかないというお話がありましたよね。なおかつ学校に置いて帰るのだとすると、子どもたちはいつ見るのですか。

今泉教科別調査部会「社会(地理・地図)」副部長 具体的には、長期休業のような長

い時間のある時であれば、たくさんの情報をゆっくりと眺めて使うことはできると
思います。選択で言えば、取捨選択がしっかりできる時間があるかというところで
見るのかと思います。

安間教育長 そのような時は夏休みに入る前に、子どもたちに「ここはこういうのが
載っているから、こういうのを見たほうが良いよ」という指導はされるのですか。

今泉教科別調査部会「社会(地理・地図)」副部長 もちろんです。地理的な見方や考
え方というのが指導者の視点になるので、そこを踏まえた上でページを指定したり
範囲を指定したりする中で、二次元コードを活用しております。

安間教育長 分かりました。では、もう夏休み入りますので、ぜひ学校での御指導を
全校でよろしく願いいたします。

それでは、御質疑ございませんか。

伊東委員 御説明ありがとうございました。何しろ2社しかない中で1つを選ぶとい
うことで、なかなか大変だとは思いますが、色々御説明いただいて、地図帳は地理
の時間だけでなく、色々なところで使えるという、私ももちろん歴史的分野、公民
的分野で使うことはあろうかと思ひますし、今、教科横断的な指導というのが言わ
れておまして、カリキュラムマネジメントなどをしていく上でも他教科で地図帳
を使う可能性もあるのではないかと思います。また、個別最適な学びということ
を全教科で、全教科というのは難しいかと思ひますが、色々な教科でやるようにな
りますと、地図帳というのも1つの情報ツールとして使えるのではないかと思ひので
すけれども、そういった意義でいくと、そのような汎用性の高い地図帳というもの
は、学校の先生にとって使いやすいのではないかと、机上では思っているのですけ
れども、現場の先生方はどう思われているか教えていただきたいと思ひます。

今泉教科別調査部会「社会(地理・地図)」副部長 地図帳は情報源でありますので、
指導者が授業を行う際には、二次元コードも含めてどのような情報が載っているの
かということをもまず一番気にしているのではないかと思います。その際に、二次元
コードの中に簡単な解説動画がついていたりしますと、それを教師がピックアップ
して、あらかじめ自分の教師用の端末に取り込んで、それを授業の中で例えば1分
半の動画を見せる中で、動画を通してでないとな身につかないものや、動画を通した
ほうが身につけやすいものを選んで視聴することができるので、そのようなところ

では二次元コードであって、情報量というのは非常に重要かと思います。

仙北谷教科用図書選定資料作成委員会副委員長　あわせて、先日、数学の授業を実際に見た時に、富士山やチョモランマみたいな高いところ、理科的な要素も入っているのですが、100メートルの高さを上がると気温は何度下がるかというような、1次関数の授業だったのですが、そのようなところで生徒が、調べたい高いところ、その地形、高さや地名などを、地図帳を利用して選んで、そしてその頂上の気温が、地表が20度ぐらいたとした仮定の下、何度ぐらいになるのかというのを1次関数の勉強でしていたのを、ちょうど授業観察をした記憶があります。ですから、委員おっしゃるように、色々な分野で、ツールとして地図帳を使うのは現実にありますので、これからもそういった活用がなされていくのだろうと捉えています。

以上です。

安間教育長　ほかにございますか。

守屋委員　御説明ありがとうございます。今、教えていただいた情報源として二次元コードを使っていくということだったのですが、今、教科書をメインに見させていただいているので、先生用の指導用のものは見ていないのですけれども、反対に、先生たちが子どもに伝えていくために、二次元コードをあらかじめしっかりと見ていかないとなかなか説明は難しくなるかと思うのですが、その辺りの負担感というか、先生たちのほうにすぐ、例えばどのぐらいの量で何が載っているかというような、そのような配慮みたいなものは、出てきているものでしょうか。

今泉教科別調査部会「社会(地理・地図)」副部長　教師が準備をする際の工夫というのは、正直申し上げて、あまり、それぞれの各社に感じられる部分はありませんでした。やはりこれは教師の準備に当たる部分ですので、これを省略したり短くすることというのはなかなか難しいのではないかと思います。ただ、まとまっているという部分では、あえて図書館に行かなくても、図書室に行かなくても、また最新の資料などをどこかから取り寄せなくても、簡単に二次元コードで知ることができるという点では、すごく、今、この場において準備ができるという点ではすばらしいのではないかと思います。

安間教育長　ほかにございますか。

よろしゅうございましょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 特に御意見はございますか。

よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 ないようでございますので、次の種目に移りたいと思います。

安間教育長 それでは、歴史についての協議に入りたいと思います。調査部会から御報告をお願いいたします。

三浦教科別調査部会「社会（歴史）」部長 それでは、歴史について報告をさせていただきます。

まず、本市生徒の歴史の学力に関する実態です。小学生の時から桑都八王子などをテーマに、身近な地域の歴史を学び、歴史に興味・関心を示す生徒は多くいます。また、調べ学習に意欲的に取り組み、知識が豊富な生徒もいます。その一方で、覚えることが多いなど苦手意識を持ち知識に差があること、さらに、世界の歴史を背景に、我が国の歴史について年表など複数の資料を活用して、政治、経済及び文化などの面から考察する能力に課題が見られます。このようなことから、生徒が興味・関心を持って我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に各時代の特色を捉えること、歴史的な見方、考え方を働かせ、複数の資料を活用し、多面的・多角的に分析し、課題の追求や解決をすることなどの学習活動が必要であると考えられます。その際、文章の読解を苦手とする生徒も一定数いることから、できるだけ視覚的に分かりやすい写真や資料などを活用するなどの配慮も必要であると考えます。

次に、調査報告書について、項目ごとに特徴的な点などをお伝えいたします。

まず1点目、内容についてです。どの教科書も「歴史的な見方・考え方」を働かせた問題解決的な学習や我が国の歴史を世界の歴史を背景に各時代の特色を理解する内容になっています。

東京書籍は、写真や歴史地図等の資料を数多く掲載し、多面的・多角的に考察できる機会を設けています。

教育出版は、「歴史を探ろう」で今日的な課題が反映された事象に焦点を当てています。

帝国書院は、タイムトラベルというページで、見開き2ページを使って生徒にとって各時代の様子がイメージしやすい工夫がされています。

山川出版社は、高等学校への接続を意識し、因果関係を重視した説明と歴史資料が多く盛り込まれています。

日本文教出版は、全ての学習課題に対して、「歴史的な見方・考え方」が示されています。

自由社は、国家及び社会、文化の発展に尽くした歴史上の人物の資料を数多く載せています。

育鵬社は、「歴史的な見方・考え方」を働かせるために、本文や「歴史絵巻」「歴史にズームイン」などのコーナーで機会を設けています。

学び舎は、1つの歴史上の出来事に注目し、そこから歴史的な背景や事象を考えられるような工夫がされています。

令和書籍は、「国史」という視点で編集され、皇統についてのコラムや記述が数多く掲載されています。

2 構成上の工夫についてです。どの教科書も「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて工夫されています。

東京書籍は、各章の導入段階で単元全体を貫く「探求課題」を設定し、1単元ごとに「学習課題」と「チェック&トライ」で課題を追求し、単元をまとめる活動で探求課題解決を図る構成になっています。

教育出版は、見開き左上に、学習課題と学習内容がイメージしやすい短い言葉で表現され、さらに学習課題の上に年表が置かれており、歴史学習全体での本時の位置を生徒にとってはつかみやすくなっています。

帝国書院は、学習課題ごとに「導入資料」が提示され、生徒の気づきが疑問を想起させる工夫がされています。

日本文教出版は、対話的で深い学びにつなげる活動として、各時代に「学び合い」というマークで示しています。

学び舎は、太字や重要語句を表記せず、文章全体から時代を理解する姿勢を育てる構成となっています。

3 点目、ユニバーサルデザインに関する配慮についてです。どの教科書も十分配

慮がされております。

東京書籍と教育出版は、資料部分に地色を敷いて区別されています。

帝国書院は、印刷は鮮やかで、大きめの写真、地図、挿絵が使用されています。

山川出版社と日本文教出版は、全体的に落ち着いた色合いになっています。

自由社と育鵬社は、印刷は鮮やかで、大きめの写真や地図が使用されています。

学び舎は、A4判のため、写真や図が大きく掲載され、ページの構成にややゆとりがあります。

令和書籍は、巻末の「日本美術図鑑」のページで、写真が大きめに印刷されていてとても見やすくなっています。

4点目、使用上の便宜についてです。

東京書籍は、各章の終わりに「探求課題」の欄があり、導入で提示した課題について思考ツールなどを活用してまとめる内容になっています。

帝国書院は、「歴史を探ろう」で、幕末八王子の生糸産業と題し、「絹の道」を扱っています。

山川出版社は、資料が豊富で対応する「問い」があり、解説も詳しくなっていて、生徒の主体的な学びを促しています。

令和書籍は、補足説明やデータなどが豊富なため、教員が細かい知識を補填しやすくなっています。

5点目、小中一貫の視点についてです。どの教科書も序章や第1章において、小学校で学習した人物や出来事について、既習学習を振り返ることのできる工夫がされています。

東京書籍は、小学校で学習した用語や資料には「小学校マーク」があり、各章の導入部には学習の見通しをもちやすいよう、既習の歴史上に習ったキャラクターや年表などの工夫がされています。

教育出版は、「小学社会6」のキャラクターを使用していたり、既習の歴史上人物には「小学校」というマークが書かれていたりするなど、学びの連続性を意識させ、一目で分かるような工夫がされています。

帝国書院は、本文ページ脚注欄に、「小学校・地域・公民・他教科との関連」コーナーが設置されており、既習内容を確認しやすいよう工夫がされています。

山川出版社は、各章の導入部に、各時代の年表と小学校で学習した資料が幾つも掲載されており、学んだ人物や知識を手がかりにして学べる工夫がされています。

日本文教出版は、各ページの脚注で、主に小学校の学習や地歴・公民の学習とのつながりを示す関連コーナーが設定されており、小学校からの学習が確認できるように配慮がされています。

自由社は、各章の導入部では、小学校で学んだ人物を中心に、時代の流れの見通しが持ちやすいように工夫がされています。

育鵬社は、各章の導入部において、小学校で学習した内容を歴史絵巻にまとめられており、時代の流れが分かりやすくなっています。

6点目、その他、二次元コードについてです。

東京書籍は、各単元にある二次元コードを活用して、内容の理解につながる動画や様々なコンテンツがあります。

教育出版は、各章のはじめなどにある二次元コードを活用することで、内容の理解につながる各種学習コンテンツにアクセスできます。

帝国書院は、節のはじめのページなどにある二次元コードを活用して、学習内容に関連する動画などが閲覧できます。

山川出版社は、博物館や資料館のウェブページにつながる二次元コードが掲載されています。

日本文教出版は、学習課題ごとにイントロダクションムービーや確認小テストなどのデジタルコンテンツがあります。

育鵬社は、章のはじめに二次元コードを掲載し、教科書会社のウェブページにつながるようになっております。

以上で報告を終わります。

安間教育長 ありがとうございました。

それでは、歴史について質疑に入りたいと思いますが、まず冒頭、実際に1番のユーザーである生徒や保護者は、歴史の教科書というところどのような教科書が良いと言っていますか。

三浦教科別調査部会「社会（歴史）」部長 まず3点あります。

1点目は、毎時間何を学ぶのか、どのようなことに着目して学習を進めるのかな

どが明確になっていて、通史として歴史の流れが簡潔に記載され、生徒自身を読んでも歴史のつながりが分かり、自学自習ができるような工夫がされている教科書です。

2点目は、イラストや写真、資料が豊富にあり、大きくて見やすく、見ていて興味や関心が湧き、時代像をイメージしやすい教科書です。

3点目は、個別最適な学びを支えるデジタル学習コンテンツなどが充実している教科書が良いと考えます。

安間教育長 先生方はどのようなものが使い勝手といたしますか、心持ちなのでしょうか。

三浦教科別調査部会「社会（歴史）」部長 先ほど申し上げた点に、さらに付け加えるならば、問いが構造化され、歴史的な見方や考え方を働かせて、学習課題が追求できるような内容構成になっている教科書がよいという意見がございます。

安間教育長 二次元コードの扱いですが、これは全部授業で使い切れるでしょうか。

三浦教科別調査部会「社会（歴史）」部長 それにつきましては、教師のほうで適切に選択をして、学習の目的に合ったようなものを活用することができるかと思います。

安間教育長 つまり、事前に教材研究をして、どこが一番効果的かというのを決めて、その中で使っていくということですね。

三浦教科別調査部会「社会（歴史）」部長 はい。

安間教育長 それでは、委員の皆さん、何か御質問ございますか。

伊東委員 御説明ありがとうございました。小学校の時には歴史が好きでも、中学生になると嫌いになってしまう子どもが結構いると思うのですが、その原因の1つは、小学校の時には人物学習を中心に時代の流れを大まかに捉えて学ぶ学習ということで、興味・関心を持てるのですけれども、中学に入ると、先ほど御説明にありました通史ということで、古い時代から時を経ながら学習をしていくスタイルになっていくのかも分からないですけれども、ここの部分の学びの在り方をうまくフィットさせるために、現行の学習指導要領では、大項目のAとして歴史の対話という項目が入っていますが、この辺りについて先生方はどのような御指導をされているのか、私は教科書のそういった部分を見ているのですけれども、そんなに記述が多くないのですね。子どもについて、学校の先生方の指導のやりやすさや、やりにくさなど、

あるいはあまり教えないのか、この辺りについてお聞きしたいです。

三浦教科別調査部会「社会（歴史）」部長　　実際、その辺り、やはり先生方、主体的・対話的で深い学びというところに非常に重点を置きながら授業をしているところもありまして、生徒の興味・関心をいかに引き出せるか、そして単元の課題解決に向けて、学習の見通しや振り返りなどの学習活動がしやすいように構成されている教科書を活用していきながら、先ほど申し上げた歴史的な見方、考え方を働かせて、単元を貫く章の問いなどを解決することで、深い学びにつなげていきながら、歴史と対話をしていく、そのような授業展開、授業改善をしているかと思います。

中嶋教科用図書選定資料作成委員会委員長　　今のお話の補足ですが、歴史との対話ということをお話いただきましたが、例えばこのような授業を見ました。織田信長の政策と豊臣秀吉の政策、それがどのような類似点があるのか、違うのかということで、通史的に扱うのではなく、それが人民にとって何が有効だったのか、どのように国全体を収められたのか、そういったことを比較するような授業を見ました。そのようなやり方で歴史との対話をしながら、教員は工夫して授業を行っております。以上です。

伊東委員　　御説明ありがとうございました。それぞれの単元の中でそういった工夫をされているということは、今、中嶋先生のお話で分かったのですが、大項目のA、歴史との対話という項目が新たな新設項目の追加で、この辺りはあまり授業で取り扱わないのかどうなのか、この辺りについて教科書にそれほど記述がないのですが、この辺りについては、我々は教科書を選んでいく時にどのような重きを置いたら良いのかを教えていただければと思ってお伺いいたしました。

三浦教科別調査部会「社会（歴史）」部長　　それにつきましては、各教科書の冒頭に、歴史を学ぶということで、歴史との対話を意識した教科書が数多くございます。そこを踏まえていきながら、各社それぞれ特設のコラムやコーナーなどを設けて、その時代における様々な出来事に尽力した人物や地域など、そういったことを取り上げながら、そこをテーマにしながら対話をしていくというような扱いがされている教科書も多くございます。

安間教育長　　ほかに御質疑ございませんか。

よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 特に御意見があればお伺いいたします。

よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは、歴史の協議はこれで終了させていただきます。それでは、次の種目に移らせていただきます。

安間教育長 それでは、公民についての協議に入りたいと思います。調査部会から御報告をお願いいたします。

井上教科別調査部会「社会（公民）」部長 それでは、公民の報告をいたします。

次の2点について御報告いたします。第1は市の実態を踏まえてどのような教科書がよいのか、第2は調査報告書の内容から特に報告したいこととなります。

まず1点目、八王子市の生徒の実態を踏まえ、どのような教科書がよいか御報告いたします。本市は広域であるため、各中学校の実態、学習課題は多様であると思います。教科書採択の調査部会に関わった現場の教師の声をいくつかお伝えします。

落ち着いて授業に臨めている学校では、資料が多く、推測したり比べたりしながら学習解決に向けて考え、まとめ、発表できるような構成になっている教科書がよいという声がありました。基礎・基本の定着に重点を置く学校では、文章が平易に表現されており、導入で、ドキドキわくわく、知りたくなる、調べたくなるような素材や仕掛けが掲示されている教科書がよいという声がありました。また、単元のまとめの部分では、知識の確認だけでなく、自分の言葉で表現したり、意見交換したりする工夫がされている教科書がよいという声もありました。いずれにしても、多様なニーズに応えられる教科書が求められていると思います。

続いて、調査報告書に基づいて御報告申し上げます。まず、全ての教科書は検定に合格しておりますので、一定の水準はクリアしていると考えられます。

それでは、それぞれの観点に沿って報告いたします。

観点1の内容についてです。全社とも学習指導要領の目標、内容を網羅していると考えられます。発達段階に対する配慮では、公民的分野は抽象的な概念や理解が難しい制度や事象を学ぶため、やや難しく感じる生徒もいます。そこで学習の動機

づけとなる導入部分を中心に調査を行いました。報告書の記載にあるとおりです。生徒の学習意欲を喚起し、学習の見通しを持って取り組みやすい教科書の採択を望みます。

観点2の構成上の工夫です。各社とも「主体的・対話的な深い学び」の視点から授業が行われるような構成になっています。導入の活動や特設ページを使って実社会で起き得る問題に対して具体的な事例や資料を読み取り、様々な立場から考察を深めています。他者と意見交換を通して学びを深められるように配慮されています。それぞれの特徴は報告書の記載にあるとおりです。

分量については、東京書籍、帝国書院は十分な分量、自由社は少なめでゆとりのある分量、教育出版、日本文教出版、育鵬社はその中間的な分量と言えます。

観点3のユニバーサルデザインに関する配慮です。ユニバーサルデザインフォントやカラーユニバーサルデザインについては、自由社については解説資料に記載がないため判別できませんでしたが、他社は配慮されています。

観点4の使用上の便宜についてです。教師が使用する上では、各社とも1見開き当たり1単位時間の授業を基本として、時間配当や年間指導計画を把握しやすい構成です。単元を導入の活動のまとめの活動に一体感を持たせて、単元構成を立てやすくしています。採択に当たっては、教員経験の少ない若い教師にとっても指導しやすい教科書を望みます。

地域性の配慮についてです。公民的分野は、社会的事象を現代の生活と関連づけて、多面的・多角的に考察する必要があることから、各社とも使う資料はそれぞれですが、一定の地域に偏ることなく、世界、国内の幅広い地域からその具体例を資料として活用しています。

観点5の小中一貫の視点です。全社、小・中・高の接続と他教科との系統性を意識して編集しています。関連する学習内容にはマークをつけたり、二次元コードで読み取って参照できるようになっています。各教科との関連、地理・歴史との関連をマークなどで示している教科書もあります。

また、公民的分野は、小学校とのつながりや地理・歴史との関係に加えて、義務教育終了後の生徒たちの生活に関連が深い分野です。生徒自身が将来社会人、有権者、消費者になることを視野に入れて考えられる教科書がよいと思います。

観点6の二次元コードについては、自由社以外に用意されています。あとは報告書にあるとおりです。

以上で公民の報告を終わります。

安間教育長 只今報告は終わりました。

それでは、公民について協議に入りたいと思いますが、まず冒頭、生徒や保護者は公民の教科書に関して、どのようなものが良いという声が聞こえますか。

井上教科別調査部会「社会(公民)」部長 公民は、生徒にとっては地理や歴史に比べて、最初はなじみにくく感じる生徒も多いです。ですから、冒頭にも述べましたとおり、実社会との関連づけで学習意欲が喚起されやすいこと、そして現代社会の課題を自分事として捉えて考えることができる、それを解決するために何をすべきかを考えられる教科書がよいと思います。

保護者の方からは、「話し合い活動がどのように行われるのか」という御意見がありました。教科書の特設コーナーや脚注のコーナーを見ますと、話し合いや説明をするなどの課題が多く設定されています。言語活動を行うことで、思考力、判断力、表現力が育成されるように配慮されています。

以上です。

安間教育長 先生方の声については、先ほど何度か色々とお話いただいたのでいいのですが、公民の二次元コードというのはどのようなものが多くて、どうやってお使いになっているのか、実例があったらお聞かせください。

井上教科別調査部会「社会(公民)」部長 公民は、社会科小学校3年生から学習してきて、一番最後の1年間の勉強ですから、今まで学んできた小学校の全ての材料がコンテンツの中に含まれていますし、教師にとっては最後のまとめというところで学習を進めていきますので、学習の工夫の中で様々なコンテンツがあると教材研究や指導上の工夫がしやすいと思います。

安間教育長 分かりました。

それでは、御質疑ございませんか。

伊東委員 御説明ありがとうございました。先ほど御説明の中に、若い教員が教えやすい教科書というようなお話があったのですが、単配置的に見るとそんなに各社とも変わりはなく、順序性も学習指導要領の配列と若干違うのですけれども、各社

とも変わりがないのですが、どのようなところが若い先生にとって教えやすい教科書なのかという具体的なことを教えていただければと思います。

井上教科別調査部会「社会（公民）」部長　今の教科書は、かつての教師の指導機能の多くを多分代替するようになっていて、おそらく若い教師も使いやすい教科書であるとは思いますが。

ただ、生徒から見ると、今の子どもたちはいわゆる動画世代というのですか。でするので、視覚的な要素、写真やイラスト、動画があると、より興味を引きやすい。それからゲーム世代というのですかね。ですから、アクティビティな課題が多くあると、子どもたちは取り組みやすいというので、特に若い教師にとっては、そのような教科書は子どもたちに興味を引きつけて指導をしやすいと思いますし、それからやはり基礎・基本をしっかり定着させなければいけませんから、各単元のまとめのところをやる、あるいは章末の問題がしっかり整備されているような教科書がやはり良いのではないかと考えます。

伊東委員　ありがとうございました。大体分かったのですがけれども、私は、若い先生は子どもたちに対して提示する課題の作り方が苦手なのではないかと思っていたのですが、そのようなことは、やはり課題がしっかり載っているような教科書が良いのか、課題は作るけれども、この何ていうのですか、子どもの興味・関心のあるような課題がたくさんあるという、課題の中身の問題なのか、課題そのものなのか、教えていただけますか。

井上教科別調査部会「社会（公民）」部長　子どもたちにとっては、日常生活と関連づけた課題の設定がやはり分かりやすいと思うのですね。今の教科書を見ますと、例えば、学校生活や生徒がよく利用するような商業施設と課題を関連づけてあると思います。やはり教科書において、生徒が取り組みやすい課題がしっかり設定してある方が先生たちにとっては、まず最初はやりやすいのではないかと考えます。

安間教育長　ほかにございましょうか。

柴田委員　御説明ありがとうございました。中学校3年生の子どもたちがもうすぐ成人を迎えるというところで、今、先生が御説明いただいたように、日常生活や実社会という足元から多面的な事象を捉える、そのような教科書であって、社会を作っていくような当事者性や親和性を養うことが大事なのだと思いますが、そのために

必要な工夫というのですか、教科書の工夫について教えていただきたいと思います。

井上教科別調査部会「社会（公民）」部長　先ほど申し上げましたが、公民的分野は、小学校３年生からの積み上げの最後、義務教育最後の社会科の勉強になります。ですので、やはり社会参画の意志、主体的に社会参画できるような生徒を育てるという意味では、例えば、自分が１８歳になっており、選挙権年齢や成年年齢が引き下げられたことから、選挙権、国民投票権、あるいは契約ができるというようなことも見通したような構成になっている、記述になっているような教科書があると、将来の主体的な社会への参画者としての自覚が高まるかと思います。

安間教育長　ほかにございましょうか。

よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長　それでは、特に御意見があればお願いいたします。

こちらもよろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長　それでは、公民に関する協議はこれで終了いたしたいと思います。それでは、次の種目に移ります。

安間教育長　それでは、数学についての協議に移ります。

まずは、調査部会から御報告をお願いいたします。

秋山教科別調査部会「数学」部長　１番目に、本市における数学の状況について述べます。市の学力調査や全国学力学習状況調査等の結果から、八王子市の児童・生徒は、知識、技能に比べて思考、判断、表現に関する力が低い傾向にあります。市全体の平均正答率も全国や東京都と比べると若干低い正答率となっています。

また、どちらかといいますと、学力差が二極化しやすいのも数学です。そこで、下位層の子どもたちを伸ばすための方策として、市教委は、算数・数学の学力向上推進委員会を設置し、「はちおうじっ子ミニマム」や「ミライシード」等のコンテンツを活用した学習をはじめ、様々な取組をしているところです。各学校でも習熟度別指導や少人数指導、ICTの活用や放課後の補習教室など、様々な指導をして対応している状況があります。

続きまして、数学部会で作成した報告書を基に補足説明をいたします。

まず1番目の内容についてです。東京書籍、大日本図書、学校図書、教育出版の4社は、節ごとに目標が定められており、見通しを持った学習がしやすくなっています。例題や練習問題も段階的に含まれていて、前後のつながりを意識しやすい構成で、内容が押さえやすく配慮されています。啓林館、数研出版、日本文教出版の3社は、対話形式の表現や「対話シート」があります。自ら課題を見つけ、解決していく力を身につけさせようという、生徒の発達段階への配慮がされています。

2番目の構成上の工夫についてです。東京書籍、教育出版、数研出版、日本文教出版の4社は、授業の構成や進め方の視点として、単元の中に学習の振り返りやグループで対話を促すような工夫が見られます。ほか3社、大日本図書、学校図書、啓林館は、これまでの学習を生かして予想させたり、身の回りの事象から課題を設定したりして、学習活動の質の向上への配慮が見られます。

続いて3番目、ユニバーサルデザインに関する配慮についてです。ユニバーサルデザインは、各7社とも大変きめ細かな配慮がされています。書体はUDフォントを使用したり、タイトルを分かりやすく表示したり、人種や性的マイノリティにも配慮されています。配色は、教科書会社によって若干の違いがありますが、基本的にどの教科書も落ち着いた配色で認識しやすく、図や表も見やすくなっています。中でも配色が濃くて印象に残りやすいのが、学校図書、文字や記号が大きく、生徒が書き込みしやすく工夫されているのが数研出版です。

4番目の使用上の便宜についてです。教員にとっての使いやすさにつきましては、統一した見解を出すのは若干難しさがあります。その理由は、各単元の導入時の進め方や内容の展開のさせ方については、各教員にも個人差があるためです。使いやすさにつきましては、実際調査委員の中でも好みが分かれました。教員の経験年数や目の前の生徒の実態によっても使いやすさは分かれるかと思えます。

家庭学習を行うための配慮につきましては、非常に優れていると感じました。特に二次元コードを使った練習問題や図形分野の説明は、音声、視覚に訴えるため大変分かりやすいです。東京書籍、学校図書、啓林館、数研出版、日本文教出版の5社は、単元の途中に二次元コードを配置していて、アクセスがしやすくなっています。大日本図書は、各単元の問題に「プラス・ワン」という追加問題が記載されて

いて、学習の理解を確認することができます。教育出版は、問題に既習事項のヒントや間違いやすい例についての記載があり、学習のつまずきに配慮されています。

地域性につきましては、各社とも日本各地の特徴的な建物や観光地、風景を具体例に挙げたり、遊園地のアトラクションを題材として扱ったりして配慮しています。

5番目の小中一貫の視点から、学びの継続性や各教科の系統性についてです。研出版、日本文教出版の2社は、全ての章の導入で小学校の「ふりかえり」のページを設けて、関連する算数の学習内容や練習問題が記載されています。大日本図書と学校図書の2社は、中1の教科書の目次で小学校との関連が簡単に一言で示されています。東京書籍は、算数から数学へという第0章を設けて掛け算、九九の表から学習をスタートさせ、小学校の学びを振り返りながら数学への橋渡しをしています。

学びの継続性への配慮という点におきましては、各社とも章のはじめや巻末等で小学校の確かめや振り返りが数ページにわたって掲載されていまして、必要に応じて小学校算数との継続性を確認できるよう配慮されています。ただし、取り扱う内容や問題の量につきましては各社差があります。

最後に6番目、その他についてです。特に二次元コードに関するコンテンツは、各社とも非常に充実しています。練習問題が豊富で段階的に提供されており、日常や社会の事象から数学の問題を見いだして解決させようともしています。発展的な課題も動画を使い、直感的、視覚的な理解を促し、数学への興味・関心を高めようとしています。これらのコンテンツを子どもの実態に応じて、授業の組立ての中でどのように有効的に活用していくのかは、こちら側の課題でもあります。

また、家庭学習への配慮はふんだんにあります。1人でも取り組みやすく、個別最適な学びができるよう配慮されています。

以上です。

安間教育長 ありがとうございました。説明は終わりました。

それでは、数学についての協議に入りたいと思いますが、まず冒頭ですけれども、生徒は数学の教科書といったらどのような教科書が良いと言っているのか、また保護者はどのような意見をお持ちなのか、お聞かせいただけませんか。

秋山教科別調査部会「数学」部長 生徒にとって使いやすい中学校数学の教科書は、まず第一に、分かりやすい説明と論理的な進行だと考えます。生徒が新しい概念や

技能を習得するための基盤がしっかりと築かれていると、自信を持って学習に取り組むことができるはずです。また、保護者にとってとなりますと、やはり子どもがその教科書を家庭で開いて1人で学習できる仕組みがあることが、保護者の安心につながると思います。いずれにしましても、生徒、保護者にとっては、学習の振り返りがしやすい教科書が求められると思います。

以上です。

安間教育長 先生方のお声も先ほど御紹介いただきましたが、小中一貫で進めていて、先ほどもお話ありましたけれども、数学の場合、かなり積み上げですから、前の学年などに戻らなくてはならないようなこともありますよね。その際は、例えば、中学1年生であっても小学校の計算練習など、そういったことに戻るといいう時に、二次元コードはうまく使えるのでしょうか。

秋山教科別調査部会「数学」部長 小学校の振り返りをする時は、教員は授業の内容によりまして、子どもの実態を見ながら「ここが必要だ」という時に、授業の合間合間に入れることができます。そして二次元コードですが、非常に優れた特性を持っておりまして、小学校の振り返りも十分することが可能です。

安間教育長 ありがとうございます。

それでは、委員の方から御質疑はございませんか。

伊東委員 御説明ありがとうございました。私も何度か中学校の数学の授業を見ていますけれども、本市ではないのですし、毎回ということはないのですが、先生方は結構自作のプリントを使って授業をされているケースが多いのですね。教科書を手元で使っているのかといつも参考のために見ているのですけれども、これは断定したことは言えませんが、自作のプリントを使っている先生が多いと。東京都は、全中学校が数学について、習熟度別で少人数指導を行っているのですけれども、教員にとって習熟度別少人数指導をする上で使いやすい教科書というのは何かあるのかどうなのか、それをみんな使いにくいから自作しているのか、そういった関係があるのかどうなのか、その辺りを教えていただければと思います。

秋山教科別調査部会「数学」部長 少人数ですと、教師が生徒の学習状況を非常に把握しやすく、個人のサポートもしやすくなります。そのため、教科書の問題や例題の難易度が段階的に進んでいるようなものがまず求められます。そして、生徒が個

別学習しやすいものは、教科書としては非常に適していると思われます。また、評価とフィードバックのためのツールが提供されていますと、生徒の成長を適切に評価してあげますことも可能です。ただ、少人数指導は多くの学校がやっておりますが、少人数の分け方や指導の方法は様々です。そのため、少人数指導は、この教科書が良いということを一般的に聞くことは難しい面があります。

以上です。

仙北谷教科用図書選定資料作成委員会副委員長　　数学の授業を見られたということで、私も今年の1学期に方程式の授業をいくつかの学年にわたって見たことがあります。例えば、3年生の二次方程式ですと、係数、 x^2 や x の前に数字が入る係数、そういったものが整数だったり、場合によっては分数だったり、その解き方を因数分解で解くのか、平行式に直して解くのか、究極的には解の公式というものがあるわけですが、そういったものを段階的に指導するには、やはり教科書の数値というのは、よく練られています。ですから、基本的には教科書を使うはずで。

ただし、先ほどおっしゃったように少人数の習熟度別の中では、少し負荷をかけてという言い方が良いかは分かりませんが、より難しい発展的な問題や、どちらでも解けるような、わざとそのような問題を出して、解の公式なのか、因数分解なのか、それを選択させて、よりよい解法を考えていくという授業も考えられます。

したがって、教科書はあくまでも基として、使用する中で工夫をするというのが、個々のプリントの実態なのではないかと認識しています。

以上です。

安間教育長　　ほかに御質疑ございませんか。

守屋委員　　御説明ありがとうございます。今、お話があったように、本市の子どもの二極化というところが、やはり感じられているかと思うのですが、教科書を見させていただいた中で、例題がとても丁寧に作られて、分かりやすい教科書があったりしたのですが、要はどのような生徒に合わせていくのか、合わせてと言ったら難しいのですが、お話があったように、少人数で、要はその子に合った授業をしていくのであれば、丁寧な教科の説明というのを少し省いても良いのか、二次元で興味がある子たちはどんどん進むという方法もあると思うのですが、どこに標準というか、合わせていくのか、どうしても苦手な子は、教科書である程度の解決ができるよう

なものが、先生たちが使いやすいのかというのを教えていただければと思います。

秋山教科別調査部会「数学」部長 教科書は基本的には、どの子にも対応できるような作りとはなっています。数学が苦手な子も、例題をまずやれば、例題の解説を見て基礎が分かるようになりますし、その先の練習問題や章末問題は、発展的な上位層の子が対応できるような作りにはなっています。そして、授業の中で非常に難しいのは、結局は教科書よりも授業者のほうの腕によるところも大きいのですが、やはり1つのクラスの中には、例えば読解力で言いますと、「芥川」を読みこなせる生徒から、小学校の「おおきなかぶ」がやっと読める生徒まで幅広いのですね。教科書を使って、1時間の授業の中で、できない子もできるようにさせる、そして、できる子も満足させる、このような授業を展開するのが我々の役目ですので、そこはこちら側の課題かとも捉えています。

以上です。

安間教育長 ほかに御質疑はございませんか。

柴田委員 先ほどの守屋委員の質問と関連するのですが、本市は数学の学力差が二極化している傾向があるということで、数学に苦手意識を持っている生徒が、例えば、教科書の問題を解いていて、つまりいたといった時に、何が自分に不足しているのか、どこに戻れば、どの段階に戻れば良いのかということを示唆するような教科書というのはあるのでしょうか。

秋山教科別調査部会「数学」部長 どこでつまづいたかは、やはり教科書の例題を順に追って行って、「あ、ここまでは分かったけれども、次の例題3から分からない」ということが判明すれば、一番分かりやすいです。ですが、それ以前の話になってきますと、例えば、今、八王子市でやっております「はちおうじっ子ミニマム」や「ミライシード」を活用して、その子をつまづきを発見することが可能です。

柴田委員 御回答ありがとうございました。その「はちおうじっ子ミニマム」と併用して、使いやすい教科書というものはあるのでしょうか。

秋山教科別調査部会「数学」部長 「はちおうじっ子ミニマム」と併用してとなりますと、中学校の教科書とは離れるところもありますので、どちらかということ、小学校の最低限度を理解させたい問題ですので、そこは、この教科書会社が特に「はちおうじっ子ミニマム」と関連性があるということは言いづらいかと思います。

安間教育長　ほかに御質疑ございませんか。

よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長　特に、この場での御意見はございますか。

よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長　それでは、御意見はないようでございますので、数学に関する協議については、これで終わりにさせていただきます。

安間教育長　続きまして、理科についての協議に移りたいと思います。

それでは、理科について、協議に入りたいと思います。

まずは、調査部会からの報告、お願いいたします。

荻原教科別調査部会「理科」部長　それでは理科について報告をさせていただきます。

最初に、八王子市の生徒の理科に対する実態について、お話しします。

八王子市が自然豊かで、身近で多くの生物と触れ合える環境にあることが理由と考えられますが、区部の生徒と比べ、虫に触れた経験のある生徒は多く、生物単元に興味・関心が高めなようです。また、理科が好きな生徒が多く、実験や観察には意欲的に取り組み、その技能は比較的高めであります。一方で実験等の結果から、思考を判断して考察する力には課題があります。さらに、他の生徒と意見交換をするなど、協働的な学習にはしっかりと取り組みますが、そこから発展させて新たな考えを導き出し、想像していく部分も課題があります。素直で、よく話を聞くことのできる生徒が多いこともあり、学力的には中間層の生徒が多いですが、上位の層が少なめであると理科教員は感じております。そのため、教科書はあまり高度な内容のものではなく、中程度の難易度のものが良く、できるだけ視覚的な部分で興味・関心を高めるものが良いと感じます。

次に、教科書調査の内容について、報告をさせていただきます。学習指導要領に示されている、主体的・対話的で深い学びの視点に立った内容で、全社、教科書を作成しており、各社とも工夫した表記が全ページにわたってなされています。

まず、内容ですが、各社とも全単元で、日常生活等の疑問から課題を決め、仮設・

計画・実験・考察と、探求の進め方が分かりやすく明記されており、理科の見方・考え方を働かせながら問題解決していくことができるようになっていきます。理科の学習は、探求する力の育成が中心となっており、どの会社も、いかに生徒が探求する流れを理解し、その流れに乗れるように導くかを工夫しています。

次に、構成上の工夫についてです。各社とも大単元の導入時に、独自の工夫が見られます。

東京書籍は、イラストを使い、単元で学ぶ内容と日常生活のつながりをイメージしやすいようにしています。ダイナミックな写真を使っている扉ページには、二次元コードによるスタート動画があり、学習の動機づけによいものとなっています。

大日本図書は、これまで学習したことが、図解を使ってとても詳細に解説されているため、過去に学習した内容とこれから学習する内容とのつながりが、とてもイメージしやすくなっています。

学校図書は、最初のページに振り返ろうCan-Doリストなど、言葉による導入内容をまとめて記載し、次のページに文字が極力入らない2ページ見開きのダイナミックな写真が入ることで、一気に興味・関心を高められるようになっていきます。

教育出版は、ダイナミックな写真の中にこれから学んでいくこと、これまで学んできたことをつなげた詳細な解説を記載し、生徒にとって見通しを持って単元を進められるように工夫されています。

新興出版啓林館は、ダイナミックな写真で学習への興味・関心を高めさせ、章の導入のページにある二次元コード「はてなスイッチ」では、導入動画が視聴でき、学習意欲の向上につながる工夫となっています。

各社、本編でも生徒の探求心を刺激する疑問の投げかけ、興味・関心が高まるコラム、対話的な学びを促す工夫、学習の前と後で自分の成長を確認できるメタ認知を深める工夫など、とても生徒の発達段階に即した作りとなっており、内容もとても精製され、標準時間で指導できる分量と言えます。

次に、ユニバーサルデザインに関する配慮です。ここでも全ての会社が見やすいUDフォントと色覚の個人差を配慮したCUDを使用しており、見開き初出語や重要用語への振り仮名づけも行っています。本文の文字サイズを小学校6年から中学3年へ向けて少しずつ小さくするような配慮もされています。生徒の負担軽減のため

め、東京書籍と大日本図書、教育出版は、紙質を軽いものに変え、学校図書、新興出版啓林館はページ数を減らし、教科書自体の重量を減らす配慮をしています。

次に、使用上の便宜についてです。各社とも教員にとって使いやすいよう様々な工夫をしていますので、若手、ベテランを問わず使いやすいものとなっています。特に単元の導入をしやすくする工夫は、各社ともよくできています。また、巻末、章末の演習問題等は、生徒が自学自習しやすいよう、解答が二次元コードで見られたり、用語の確認がしやすいようになっていたり、生徒にとっても各社差がなく使いやすいと感じました。

次に、小中一貫の指定についてです。全ての会社で、単元や章の導入画面で必ず小学校での必修事項が確認できるよう配慮されており、学びが系統的につながるように工夫されています。図や写真で記載されているものもあり、生徒にとって思い出しやすい工夫となっています。

最後に、二次元コードに関する報告です。改訂できなかった大日本図書を除き、教科書中に記載する二次元コードの量がとても大量になりました。それだけ視聴したり、利用できたりするコンテンツが増えたということです。全て1人1台端末から利用することができますので、理科の資料集のような紙ベースの資料集を購入してもらわなくてもなくなり、保護者の負担を減らすことができそうです。

東京書籍は、コンテンツが最多なほうで、動画視聴、練習問題、シミュレーション、ワークシートなど、その内容も充実しています。生徒の協働的な学習にとっても役立ちそうです。

大日本図書は、前回から二次元コードを増やすことはできませんでしたが、以前のコンテンツがとても充実しており、実験・観察の手順の確認など、生徒一人ひとりの理解度やニーズに合わせた学習に役立つ内容です。また、3年生の教科書に、3年間分の重要事項がまとめられているのは、大日本図書のみです。

学校図書は、全ページに二次元コードが記載され、Webサイトで教科書紙面を見ることができます。このWeb紙面は、多言語変化に対応しており、6か国語で見ることができます。さらに、紙面が見られるだけでなく、多くのコンテンツが用意されており、学習内容を質問できるチャットボットは大変有効で、自学自習をすることができます。

教育出版は、生徒が利用できる「まなびリンク」と、教師が生徒の状況に合わせて使用できる「まなびリンク+」を準備し、個別最適な学びをアシストしています。実験のデータ処理やグラフを作成するコンテンツもあり、授業の中で有効活用していただけます。

新興出版啓林館は、二次元コードから利用できるコンテンツはとて多く、内容も充実しています。特に、教科書巻末に附属する「探Qシート」がデジタルコンテンツとして用意され、写真の張りつけや拡大などができることで、主体的に探求に取り組みやすくなりました。

以上で報告を終わります。

安間教育長 報告は終わりました。

それでは、まず私のほうから、生徒や保護者は理科の教科書といったらどのようなものが良いなど、そのようなお声を聞いていたら御紹介ください。

荻原教科別調査部会「理科」部長 まず、保護者ですが、写真がきれいで、生徒の持ち運びの負担が少ないもの、実験や観察が充実しているものが良いという声がありました。生徒です。1つ目は、理科の興味・関心を高める写真や導入のある教科書が良いという生徒の声を聞きました。2つ目として、授業後に自学自習のできる教科書が良いということです。学習したことを振り返る時に、自分で確認できるものが良いという話を聞きました。

安間教育長 ありがとうございます。

先生方のお声は、大分、今、間に入れて御説明をいただいたのでよく分かりましたが、二次元コードについて1点だけお伺いしたいのですけれども、二次元コードが豊富にあって、いろんなコンテンツがあるとすると、例えば、ある程度、手間暇かけて実験をしなくて済むなど、何かそのようなことってあるのですか。

荻原教科別調査部会「理科」部長 やはり、理科は実験をやってなんぼというところもあります。ただ、観察関係のもので、その時期に見えないものを動画等で見るというようなことはできますので、どうしても手に入らないものをコンテンツから確認するということは有効かと思えます。

安間教育長 そのような活用ということですね。分かりました。

それでは、委員の方々、御質疑ございませんか。

伊東委員 御説明ありがとうございました。今、実験のお話が出ましたが、やはり小学校の時は理科が好きだったのに、中学校になって、なかなか嫌いだという声を聞き、変な言い方をすると理科嫌いになっていると、その実験をやる回数の問題もあると聞いたことがあるのですけれども、各社の教科書で実験の数は違うと思うのですが、教科書に実験の記載内容が多い方が先生にとっては良いのか、それとも、あまりたくさん実験のことばかりあると実際にやりきれない、あまりよくないなど、その辺りはどうなのでしょう。たくさん実験の場面がある教科書を選んだほうがいいのか、その辺りを教えていただきたいと思います。

荻原教科別調査部会「理科」部長 実験は、やはり少しでも載っているものは多いほうが良いかと考えます。ただし、その中で、扱う教員が場合によっては、この実験は説明で終わるという時もあるかと思えます。やりたいと思っても、ないと基本的には実験が進められませんので、教科書には載っているほうが良いと考えています。

伊東委員 分かりました。

安間教育長 ほかに委員の方から何か御質問はございませんか。

よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは、特に御意見があればお伺いします。

こちらもよろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは、理科についての協議、これで終了したいと思います。

安間教育長 それでは、続いて音楽一般と器楽合奏について、関連しておりますので、2種目同時に協議に入らせていただきたいと思います。

御無理を言いまして申し訳ありません。音楽一般と器楽合奏を分けてしまうと、ずっとここに拘束してしまうことになるので、同時に簡潔に御説明いただければと思います。

それでは、調査部会からの報告、よろしくお願ひします。

寺沢教科別調査部会「音楽」部長 それでは、まず音楽一般について、説明させていただきます。

まず、八王子市の音楽科に対する生徒の実態について、説明いたします。各学校とも、合唱コンクール等の音楽行事が盛んで、生徒たちは積極的に練習に取り組んでおり、週に1時間の音楽の授業を楽しみにしている生徒も多くいます。また、市内には大規模な音楽ホールが複数あり、合唱コンクールのほかに各学校の吹奏楽、合唱、和太鼓等の演奏を相互に聴き合うことのできる芸能祭があります。また、各地域のお祭りに部活動が参加し、演奏を披露するなど、地域社会とともに音楽に親しむ機会が多くあり、八王子は音楽に関して言えば、恵まれた環境にあると言えます。そのため、学習指導要領の目標にある、音楽活動の楽しさを体験することを通して音楽に親しんでいく態度を養うためのベースになる環境が整っております。今後も主体的に音楽活動に取り組むということで、より一層、豊かな情操を培うことができるのではないかと考えられます。

それでは次に、調査内容について、具体的に補足する点を報告いたします。

出版会社は、教育出版と教育芸術社の2社です。

まず、内容についてです。どちらの出版会社も変声期等の発達段階に対応し、表現、鑑賞ともに適切に扱えるように配慮されております。

教育出版は、他の教材との関連やチャレンジという発展的な学習で、生徒の実態に合わせた学習ができるように考えられています。創作においては、ワークシートを活用し、リズムや旋律を作り、音を音楽へと構成する楽しさを体験できるようになっています。

教育芸術社は、学習の見通しと振り返りを重視した作りになっています。また、各教材に音楽を形づくっている要素を載せるなど、学ぶ諸要素を明確にした学習ができるように考えられています。創作については、自分が作った音楽を再生できるツールを活用して、実際に音を聴き、試行錯誤しながら学習活動に取り組むことができるようになっていきます。

次に構成上の工夫についてです。これについては、各領域の分量等、どちらの出版会社も、生徒の発達段階を配慮したものとなっております。

次にユニバーサルデザインについてです。どちらの出版会社もユニバーサルデザインフォントを使用した読みやすい表現となっております。

教育出版は、全体的に明るい色彩でまとめています。目次はそれぞれの分野に分

けて色分けし、シンプルで見やすくなっています。

教育芸術社は、全体的に落ち着いた色彩でまとめています。学習が見開きで完結するように配慮され、写真や挿絵の大きさ、楽譜や文章の配置等、学習上必要な情報に注目し、学習活動に集中できるように配慮されております。

次に、使用上の便宜についてです。どちらの出版会社も学習の目標や考えさせるポイントが明確に示され、学習内容を分かりやすく指導できるように配慮されております。また、二次元コードを活用して家庭学習を進めることができます。

次に、地域性についてです。

教育出版は、「郷土の音楽や芸能」の学習で扱っている東京都の獅子舞を八王子市の郷土芸能に関連させた学習につなげることができます。

教育芸術社は、郷土に伝わる民謡の学習を、八王子市の郷土芸能に関連させることができます。

また、歌いつく日本の歌として、八王子市出身のシンガーソングライターの歌唱曲が採用されているので、親しみを持ちながら学習することができます。

小中一貫の視点では、どちらの出版会社も小学校の学習内容との継続性や発展性を持たせ、発達段階に応じた系統的な学びとなっております。

その他、二次元コードやICTを活用した学びについてです。

教育出版の二次元コードは、「まなびリンク」のほかに発展的な内容の「まなびリンク+」というものがあり、生徒の実態に合わせて活用することができます。

教育芸術社は、歌唱のパート別や伴奏音源、創作用コンテンツなど、教材ごとにある二次元コードから自分の興味・関心に応じた学びに活用することができます。

以上で、音楽一般の説明は終わります。

続いて、器楽合奏の説明をいたします。八王子市の生徒の音楽に関する実態は、音楽一般でお話ししましたので、調査内容について具体的な点を御報告いたします。

初めは、内容についてです。どちらの出版会社も精選された教材によって、基本的な奏法を身につけ、必要な範囲の内容が適切に扱えるように配慮されています。

次は、構成上の工夫についてです。どちらの出版会社も、生徒の発達段階を十分に配慮した分量で取り扱っております。

次に、ユニバーサルデザインについてです。どちらの出版会社もユニバーサルデ

ザインフォントを採用し、写真や挿絵、図などが見やすくなるよう配慮しています。

教育出版は、明るい配色で、双方の写真が大きく分かりやすいです。折り込み式の「ギター&キーボードコード表」に写真を使用し、自学学習をする際に活用しやすくしております。

教育芸術社は、落ち着いたある配色で、説明文と写真の並べ方など、必要な情報に注目し、学習に集中できるように配慮されております。各楽器のページにおいては、写真や運指表を多く使用して、生徒の実態に合わせて、基礎的な技能を習得できるよう配慮されております。

次に、使用上の便宜についてです。

教育出版は、リコーダー教材において、楽譜と同じページに運指を載せているので、他のページを開かなくても生徒に発見されることができます。

教育芸術社は、資料としての情報量が多く、楽器に関することや奏法に関することが分かりやすく書かれているので、教科書だけで学びを深められる内容になっております。

次に、小中一貫の視点についてです。どちらの出版会社も小学校の学習内容を踏まえて、知識・技能を習得できるようになっております。

教育出版は、創作教材「音のスケッチ」というページで、小学校から継続して扱っています。

教育芸術社は、マイメロディーというページで、箏を用い、小学校での「音楽づくり」の学習内容を踏まえた創作活動ができるようになっております。

最後に、その他、二次元コードやICTを活用した学びについては、音楽一般と同様となっております。

以上で、音楽一般、器楽合奏の説明を終わります。

安間教育長 ありがとうございました。

只今、説明は終わりました。それでは、これから協議に入りたいと思いますが、まず冒頭、私のほうから、生徒や保護者の方々というのは、音楽の教科書はどのようなものが良いというお声を聞いたことがありますか。御紹介ください。

児山教科別調査部会「音楽」副部長 生徒によりましては、まず、学習に興味を持たせるもの、学習したい、演奏したい、聴きたい、やってみたいなど、学習のきっか

けとなるものがあることです。また、学習の進め方や方法が分かる教科書がよいと思います。生徒が、もっと深く学びたいと思った時に、調べる資料やデジタルコンテンツなどがあるものがよいということです。保護者も、家庭で生徒が学ぶ様子などを見て、一緒に学びたいと思えるような教科書、自分も学んだことがあるようなものを生徒と一緒に学べるものの要素があるものがよいと思います。

安間教育長 二次元コードのお話もあったのですが、音楽というと歌集のようなものを別に買いますよね。あれに関して、保護者の方から何か御意見などはありますか。この教科書で何とかならないかなど、そのようなのは。私は、その部分、そう思っているのですよ。

児山教科別調査部会「音楽」副部長 歌唱の曲集だと思いますが、曲数があることで合唱コンクールや各クラスの自由曲などで、いろんな曲の中から学べる曲があるということで、保護者の方からはそのような歌集を持たせることは良いと聞いております。教科書だけでは、なかなか曲数を集めると分厚くなってしまいますので、そのような歌集を用いる学校が多いと思います。

安間教育長 分かりました。

各委員の方々から、何か御質疑はございませんか。

伊東委員 御説明ありがとうございました。音楽の時間は、1年生は週1コマより少し多いのかもしれませんが、2年生、3年生は週1コマしかもうないですね。それで、一般と器楽をやるということになりますと、そんなにやれないと。しかしながら、先生方としては、先ほどの御説明からすると、少し内容の分量が多くても情報量が多くあったほうが良いというお考えで、我々は受け止めてよろしいかどうかということですね。だから、厚くてもそっちのほうが良いという、そのような解釈でよろしいでしょうか、ということです。

児山教科別調査部会「音楽」副部長 教科書は、授業を行うに当たって生徒の実態に合わせて、教員は目標達成までのアプローチを考えながら、どの教材を取り入れて学習させるかを選べますので、教科書に載っているもの全てを学ぶということではなく、共通教材や共通事項というものがありますので、そちらをしっかりと押さえた上で、生徒の実態に合わせていきますので、分量が多過ぎるということはなく、資料等を活用できる要素があるほうが良いと思われれます。

安間教育長 ほかに御質疑ございませんか。

よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは、特に御意見があればお伺いします。

よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは、音楽一般と器楽合奏に関する協議、これで終了させていただきたいと思います。

安間教育長 それでは、ここで暫時休憩といたしたいと思います。

再開は13時、午後1時からとさせていただきます。

【午後0時02分休憩】

【午後1時00分再開】

安間教育長 それでは、休憩前に引き続き、協議を再開いたします。

安間教育長 美術についての協議に移ります。

まずは、調査部会から報告をお願いいたします。

市場教科別調査部会「美術」部長 それでは美術部会の調査について報告いたします。

美術における本市の生徒の実態についてですが、最近の傾向を見ると、子どもは素直に美術の授業に取り組み、丁寧に仕上げようとする生徒が増えてきている感じがします。造形的な視点で言えば、色彩の感覚はよくなっています。しかし、立体感覚の低下は危惧される領域に入ってきています。また、情報がたくさんあり過ぎているためでしょうか、逆に発想する力が伸びてきていないように感じます。今も、これからも大切にしなければならないこととして、やはりイメージが膨らみ、発想が浮かび、それを形にしたくなるような授業づくりが必要だと考えています。

続いて、調査報告書に基づいた報告です。

1 内容についてですが、開隆堂出版、光村図書出版、日本文教出版の3社ともに、学習指導要領に基づいて、学びの目標が明示され、美術や美術文化に関する知識や教養を幅広く学べる構成になっています。開隆堂出版では、現在の注目される新し

い表現や造形活動を行っている作家を紹介し、中学生にとって親しみやすい美術や漫画などを多く取り上げています。生徒たちが将来の社会や美術と自分とのつながりを考えられるよう、指導しやすい内容となっています。

各社、発達段階に配慮する内容となっていますが、日本文教出版では「ようこそ美術の学びへ」と題し、3年間の学び方や教科書の使い方などへ配慮が見られます。

光村図書出版は、1年生では図画工作との連携を考慮し、2、3年生ではそれを基に歴史や社会との関連性にも視野を広げられるように配慮されています。

開隆堂出版は、発達段階に配慮しながら発想を広げる手だてなどが多く示されていて、生徒がイメージをもって取り組める、そのような興味・関心を高める工夫が見られます。

続いて、構成上の工夫についてです。

開隆堂出版は、日本や世界を代表する作品が見開きのページに筆致や繊細な部分を確認できるほど大きく掲載され、作品鑑賞で生徒の気づきから対話的で深い学びにつなげられるような作りとなっています。また、専門用語の説明などの記載があり、発展的な知識の習得にも配慮されており、理解を深めながら進められる内容になっています。

光村図書出版は、全ての題材において、最初に鑑賞活動ができるように作品掲載があり、生徒が主体的・対話的で深い学びに自然と取り組めるような問いかけを示しています。

日本文教出版は、実際の授業風景を捉えた写真が多用されていて、生徒たちが親しみやすく、写真からの表情や雰囲気から触発されて、授業に興味を持つことができるように工夫されています。

ユニバーサルデザインについてですが、これも3社ともユニバーサルデザインフォント等配慮されていて、カラーユニバーサルデザインにも配慮されています。

説明文なども、大きめになっていたり、太めになっていたりしています。また、イラストも同様に優しい口調で「～してみよう」、「～かな」と、様々な着眼点での問いかけが多く、豊かな発想を引き出す工夫を感じます。印刷、写真、挿絵、図形等に関しては、各会社とも見やすく、分かりやすく、質の高いものを挙げています。

特徴的なところを挙げますと、開隆堂出版は初めて表紙の作品に特殊加工を施し、

タイルのツヤ感や油絵の凹凸を表現し、小さな感動を与え、教科書をより子ども
手に取りやすい、そのような工夫がされています。

4 使用上の便宜ですが、教員にとって使いやすいのは、開隆堂出版や光村図書出
版のように、2冊にまとめられているものが使いやすいという意見が多かったです。

開隆堂出版は、二次元コードで鑑賞シートや振り返りシートをダウンロードでき、
指導しやすいよう配慮されています。

日本文教出版の教科書では、後半にある技法書、また各ページの二次元コードか
らの解説動画が、参考をきっかけになるような感じがします。

5 小中一貫の視点です。

この3社とも、図画工作と美術の違いや、美術を学ぶ意義が具体的に述べられて
います。意欲的に美術に取り組めるような工夫が3社ともなされています。

開隆堂出版は、現在活躍する美術家を数多く取り上げ、社会とのつながりがとて
も分かりやすく、興味をより持てるような構成になっています。

光村図書出版は、色、技法、材料などの資料が豊富で、図画工作から美術にスム
ーズに移行できる構成です。

日本文教出版は、小学校の図画工作においても重要である「造形的な視点」や「表
現と鑑賞の一体的な学び」を大切に構成されていて、水彩画、粘土、風景画等の題
材も「鑑賞の入口」としても関連づけて分かりやすいです。

その他ですが、各社とも二次元コードは現在使用している教科書と比べ、立体作
品を360度から鑑賞できるなど、量、質ともに大きく進化しています。

開隆堂出版は、データ上で書き込みができるワークシートのリンクもあり、その
まま評価に使うことができ、教員は使いやすいと思います。

光村図書出版は、作品の高精細画像へ書き込みができるツールにより、楽しみな
がら鑑賞することで、発想を広げ、協働的な学びにもつなげることができそうです。

日本文教出版は、二次元コードのリンクで全ての題材に導入できるコンテンツが
あり、技法や知識の解説、全国の生徒作品を鑑賞するなどの学習が個別にできるよ
うになっています。

また、開隆堂出版、日本文教出版では、生徒がタブレットを使いながら検索した
り発表したりする写真が多く使われ、活用のイメージが湧きやすいと思います。

以上、簡単であります、美術部会調査の報告を終わります。

安間教育長 只今、説明は終わりました。

それでは、これから質疑に入りたいと思いますが、まず、私のほうから。生徒は、美術の教科書というと、どのような教科書が良いといいますが、そのようなお声を聞いたことがあれば御紹介いただきたいです。また、保護者もどのような教科書が良いなど、そのようなお声があったら御紹介していただきたいと思います。

市場教科別調査部会「美術」部長 生徒、保護者にとって分かりやすいといいますが、良いと思われるものなのですから、やはり、最初に述べました発想をどう出すか、それが出やすい教科書がよいのではというように聞いていますし、教職員のほうもそのように感じているところです。

安間教育長 ありがとうございます。先ほど、二次元コードについての説明も聞かせていただいたのですが、例えば、美術の時間は少ないですから、あれもこれもとはできないですね。そうすると、例えば、これから彫刻をしようといった場合に、バーコードを使って、まず最初に見たりなど、そのような形で、必要に応じてやるのか、それとも網羅的に全部を見ているのですか、どちらなのでしょう。

市場教科別調査部会「美術」部長 どちらかという、その単元や題材に合わせて活用するという形ですから、自宅に帰って、自宅のパソコン等での取組から、事前学習をする、個別にできるということは、美術の教科書に使われている二次元コードではないかと考えています。

安間教育長 なるほど、分かりました。

それでは、質疑に入りたいと思います。

何か御質疑はございませんか。

守屋委員 御説明ありがとうございました。美術というと、中学校になるとやはり得意、不得意というの出やすくなる教科かと思うのですが、子どもたちが関心を持てるもの、主体的に自分たちがなる仕組みという意味で、気づきをもたらしてくれるものというのは、やはり重要で教科書が必要になるかと思うのですが、各教科書はどのような感じで工夫がされているのか、今までと違う発想のものがありましたら、ぜひ教えてください。

市場教科別調査部会「美術」部長 各社というよりも、数社ではあるのですが、先ほ

ど、これもお伝えしたのですけれども、子どもたちに親しみやすい、例えば、アニメやイラスト、漫画など、そうした新しい表現など、そのようなところで次の発想を出させる、感じる教科書が数社、大体、どこの会社にもあると思うのですが、そのような感覚を持っています。

安間教育長　ほかに御質疑ございませんか。

柴田委員　美術の時間に教科書を使う授業と、それから表現活動というのですかね、創作を行う授業と、いろんなスタイルがあるかと思うのですが、生徒のイメージ力というか発想力や想像力を働かせて、そういった創作活動を行うために適している教科書や、各社の工夫を教えてくださいと思います。

市場教科別調査部会「美術」部長　先ほどの回答と少しかぶるところがあるでしょうけれども、自分たちの身近な、感じるもの、関心の持てるものを扱うこと、あと、小学校と接続にもなるのですが、造形的な遊びで育んできた楽しさというのは、どうしても中学校になると、先ほど守屋委員もおっしゃったのですけれども、うまい下手などがあるので、とても子どもたちの意欲に差が出てくるのですね。でも、今、美術教員が求めているものは、自分なりの価値観を見つけるのだと、そこに特化すると、いろんな情報を得られる教科書のほうがよいかと考えています。

安間教育長　ほかに御質疑ございませんか。

よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長　それでは、特に御意見があればお伺いしたいと思います。

こちらもよろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長　それでは、美術についての協議、これで終了したいと思います。

それでは、次の種目に移ります。

安間教育長　保健体育について、協議をお願いいたします。

それでは、保健体育について、調査部会から御報告をお願いいたします。

田野倉教科別調査部会「保健体育」部長　それでは保健体育部会の報告をいたします。

まず、教科における本市の生徒の実態について申し上げます。八王子市は市域が

東京都で2番目に広く、1万2,500人を超える生徒が公立中学校・義務教育学校に通っています。地域全体を見ますと、居住地域が大変広範囲にわたるために、地域ごとの特性が色濃く出ていると考えます。そして、地域に設置されている学校は、地域の特性を反映させている上に、その学校の持つ特性、状況があります。これらのことから、学習活動の結果という点では、学力差が見られることから、本市で使用する教科書は、応用、発展性に富んだものが適していると考えます。

次に、調査報告書の内容について、説明いたします。

1 内容についてです。各出版社とも、学習指導要領に沿った配列と内容になっていると思います。また、発達段階という点では、第二次成長の発現により、男女の違いや異性との関わりなどが着目されていましたが、時代の養成や八王子市男女共同参画社会推進条例の施行を受けて、1年、保健分野で扱う「心身の発達」と「心の健康」の単元から、自分らしさを大切にするという視点から、性の多様性に関わる記載を対象としました。

東京書籍は、性の多様性と発達段階に個人差があるように、性にも多様性があり、その人らしさを認め合うことが大切であるとしています。

大日本図書は、個性や能力を大切にするとし、このような社会の実現に取り組むことが大切だとしています。

大修館書店は、性についての固定的な考え方に気づこうとし、～らしさ、性の多様性、性的マイノリティに触れながら、最近の表現の取扱いも紹介しています。

G a k k e n は、「性の多様性」と「身体的差別」、「性的思考」に基づいて、L G B T や S O G I といった単語を紹介しています。

2 構成上の工夫についてです。「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けては、各出版社とも多少の表現の違いはあるものの、「つかむ」、「考える」、「広げる」の三層構造になっており、よりよく生きていくための力の育成につながっていると考えます。また、各出版社とも、1単元見開き2ページ1単位時間扱いが原則となっており、学習指導要領の記載に基づいた内容となっていることから、各領域の分量について、生徒の発達段階を考慮していると考えます。また、学んだことを実生活に生かすことや、癌の知慮などの発展的内容の取扱いがあることから、地域や学校の実態に合った指導もできるようになっていると思います。

3 ユニバーサルデザインについてです。各出版社ともユニバーサルデザインフォントを用いていますが、ここは大変感覚的なところではありますが、読みやすさという点では、東京書籍が読みやすいという感想を持っています。G a k k e nですが、本当なら教科書体というように私は認識しているのですけれども、ほかの出版社に比べて字がやや小さいので、行間はすっきりしているという特徴がありました。

表現については、各出版社とも簡潔で分かりやすいものとなっていると考えます。

4 使用上の便宜についてです。各出版社とも学習者に対して、教科書の使い方や学習方法が示されており、学習方法イコール指導方法であることから、構成上の工夫で挙げました学びの三層構造から、経験の浅い教員にとっても取り扱いやすいと考えております。また、教科書の使い方や学習方法のほかに、デジタルコンテンツの活用もあわせて家庭学習を進めることができると考えます。特に東京書籍は、小学校で学んだことや単元の学習内容をまとめた動画があり、個人学習の支援に有効と考えます。

そして、八王子市は東京都で2番目に広い面積を持つ自治体であることから、地域性を市の施策というように捉えました。そのことから、命の大切さという視点から、いじめ防止と防災対策を掲げました。

まず、八王子市いじめ防止対策については、第1学年保健分野「心身の機能の発達」と「心の健康」で、欲求やストレスへの対処と心の健康がありますが、そこで、ストレスへの対処という点から、いじめを関連づけることができると考えます。

また、発展的内容として、東京書籍は、スキルとして、困った時の相談の仕方、相談窓口の紹介をしています。

大修館書店は、著名人の体験談から、あなたには絶対に居場所があるというメッセージの発信があります。さらに、会って話せるや、死にたいほどつらい時など、困り事の状況に応じて相談先を分類するような工夫が見られました。

G a k k e nは、「心と体のS O S」で事例を挙げながら、いじめの定義の記載や相談窓口の紹介をしています。

次に、防災教育については、第2学年保健分野、「障害の防止」で自然災害による障害の防止があります。ここの発展的内容として、取り扱いがございます。

東京書籍は災害の写真と「防災タイムライン」の紹介、大日本図書はハザードマ

ップや日頃からの備えの紹介、大修館書店は「タイムライン」の開設、地震発生時の行動、ハザードマップの見方が記載されています。G a k k e nは、タイムラインの考え方や津波など、自然災害の事例紹介といった内容となり、それぞれ本市における防災対策に結びつけた指導が可能と考えます。その中で、防災対策の基盤は居住地域の実態把握から始まるという考え方から、ハザードマップの活用に視点をおいた指導が有効であると考えます。

小中一貫についてです。学びの継続性については、各出版社とも各章のはじめに、小学校で学んだこと、中学校で学ぶこと、高等学校で学ぶことの記載があります。

また、自由語句を羅列する簡潔な表記がある中、大修館書店は学習内容を丁寧な文章表現とし、各種種を矢印で結ぶことにより、視覚的に検討性を把握することができるという工夫が見られました。

また、教科内や他教科との関係性については、各出版社とも指定マークで関連性を示す表示があり、特に東京書籍では、キャラクターが既習事項の確認を促す工夫をしております。

その他についてです。この項目ですが、各出版社の特色がもう少し分かるように、人権や福祉への配慮、編集の基本方針、特記事項を追記しました。

まず、二次元コードの活用についてです。各出版社とも、二次元コードから動画や資料、外部リンクなどの教材につながります。動画については、先ほども申し上げましたが、東京書籍は小学校で学んだことや単元の学習内容を示したものがあり、家庭学習や個別学習時の活用も考えられます。また、大日本図書は応急手当の方法など、地震に特化したものとなっております。

I C Tを活用した「個別最適な学び・協働的な学び」の充実については、小学校で学んだことや単元の学習内容を示した動画視聴やワークシート、章末問題の取組によって、教科書の内容を確実に身につけることができると考えます。また、外部リンクの活用によって、学びに広がりや深まりを持たせることも可能であり、指導の個別化や学習の個性化の具現に結びつくと考えています。

次に、人権や福祉の配慮については、各出版社ともイラストや絵を男女の比率や役割に偏りがないように配慮しています。特に大修館書店では、高齢者、障害者、外国人など、多様な他者との共生・協働の実感を持たせる工夫が見られました。

そして、編集の基本方針については、各出版社とも言語学習指導要領に基づいて編集されていますが、これからの時代を生き抜いていく子どもたちをどのように育成していくべきかという視点から、大修館書店の「変化に向き合い、多様性を尊重し、他者と協働して課題を解決する」や、Gakkenのウェルビーイングの重視など、納得感のある言葉で基本方針を示すことで、授業者の指導感が単元や教科など、より上位にある子どもの育成に結びつけることが期待されると考えています。

以上で、保健体育調査部会の報告を終わります。

安間教育長 只今、報告は終わりました。

それでは、ここから保健体育について協議に入りたいと思いますが、まず私のほうから。生徒さんは、保健体育の教科書はどのようなものが良いとお考えなのでしょうか。また、保護者から何か、感想や意見があったら御紹介ください。

田野倉教科別調査部会「保健体育」部長 教科書ですが、保健体育は3年間使用しますので、物理的なところでは、丈夫で長もちするというのが最低条件であると考えております。もう1つ、学習の面から言いますと、保健体育の学習内容は、実生活で生かすということがやはり大前提になってきますので、家庭学習の進みやすいというところがポイントになってくると考えております。

以上です。

安間教育長 生徒さんから、このようなものが良いなどの声はあまり聞きませんか。

中嶋教科用図書選定資料作成委員会委員長 補足になりますが、子どもたちの声という中では、最新の資料が載っていたり、あるいは実際に起きた出来事などが載っていたり、図など分かりやすいものが良い、という声を聞いております。

以上です。

安間教育長 ありがとうございます。

もう1つ、私の偏見かもしれませんが、計画的にやるにせよ、保健体育の授業そのものは実技が中心、どちらかということ、例えば、ものすごく暑くて校庭に出られない日や雨が降ってしまった日など、そういった時に使うイメージがあるのですが、先生たちはそういった意味で、どのような教科書が使いやすいとお感じですか。

田野倉教科別調査部会「保健体育」部長 正直なところ、昔、雨降り保健という言葉もありますけれども、現在の学校教育活動の中では、年間指導計画に基づいて、計

画的に指導することが大前提となっておりますので、気候の問題もありますけれども、外で何か授業をやる時に雨が降っていたら、黒板でやはり教室内や体育館で、その単元の授業をやはり進めなければならないというように考えています。

よろしいでしょうか。

安間教育長 大変失礼いたしました。私の偏見でございました。

二次元コードについては、どのような場面で活用するのですか。例えば、実際にでんぐり返しをする画像が見られるなど、そういった使い方なのでしょうか。

田野倉教科別調査部会「保健体育」部長 保健体育の教科書でございますので、実際の体育分野の実技の紹介をしているわけではないのですが、体育分野の学び方ということは、それはそれで記載はされています。

二次元コードについてですが、先ほどの東京書籍にあったような、小学校で学んだことや、その単元で学ぶことを動画でまとめて紹介しているようなところがあったり、ただ単にリンクであったり、資料であったりというところで、そこは出版社の工夫は出ていると思うのですがけれども、基本的には、学びの中身を補充したり、発見したりというものだと考えています。

安間教育長 分かりました。

それでは、委員の皆様から御質疑ございませんか。

柴田委員 御説明いただきまして、ありがとうございました。保健体育は、命の大切さや、防災になるようなことが入っていますけれども、特別な支援を必要とする生徒さんにとって、どのような配慮がされている教科書であるとふさわしいと思われますか。教えていただきたいと思います。

田野倉教科別調査部会「保健体育」部長 出版社の差異はあまり認められなかったのですが、ユニバーサルデザインのユニバーサルデザインフォントを使っているところ、それから本文の構成も、例えば、左側ページが本文の内容で右側ページは資料だけであったり、三層構造と申し上げましたが、課題をつかむ学習内容について考え、それを広げるというのは、教科書を見れば1つの流れで分かるようになっていきますので、そのような点では特別な配慮というよりは、ユニバーサルデザインということで、誰にとっても学びやすい構成や見え方になっていると考えます。

安間教育長 ほかに御質疑ございませんか。

守屋委員 ありがとうございます。八王子の教科書、何をもって選んだら良いとい
いますか、何を大切にしているかというのが少し分かったような気がします。運動
というのが指導要領にもありますけれども、スポーツの多様な楽しみを、要は、今
勉強したことを、先ほど先生が言ったように、実生活に生かすということが目的と
いうか、今後つなげていく大切なところということ、先ほど教えていただきました
が、やはり、どうしても体育と実生活というのがくつつくのは先の話になってし
まうかと思うのです。その辺り、教科書の中で工夫されているところがありました
ら教えていただきたいと思います。

田野倉教科別調査部会「保健体育」部長 体育理論のところでは、体育、スポーツの
学び方のような記載があります。する、見る、支える、知るというのがありま
すので、どのようなポジションでもスポーツと関わって豊かな生活を営むことが
できるようにするという、そのような視点で取扱いがあると考えています。

保健分野につきましては、例えば、交通事故の防止のところ、中学校でもスケ
アードストレートというスタントマンを使った交通事故のプログラムはありま
すけれども、2年生で学んだ内容なのですが、それを3年生にやったり、全校でや
りますので、3年生に「去年、勉強したよね」「要因が3つあったけれど言える」と
いうと、「はい」といって言える子がいたりしましたので、そのようなところでは、学
んだことが自分の力になって、これから先の生活に結びついていくかと、一例です
けれども、そのようなところも考えられます。

守屋委員 ありがとうございます。

安間教育長 ほかに御質疑ございませんか。

よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 最後に1つだけ、ばかな質問かもしれないのですがけれども、これ3年間
使うわけですから、今の1年生は、今採択してあるものを3年生まで使う、もし、
採択外になった場合には、来年の新1年生から新しいものになるということですね。
今、ちらっと部長がおっしゃられた、これを全学年でやる時に、この教科書が違
うなど、そのようなことはあまり障害になりませんか。

田野倉教科別調査部会「保健体育」部長 それについての心配はありません。

安間教育長 ありがとうございます。

それでは、ほかに御質疑がないようでございますので、特にという御意見があればお伺いします。いかがでしょうか。

こちらもよろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは、保健体育に関する協議、これで終了させていただきたいと思
います。それでは、次の種目に移ります。

安間教育長 それでは、技術についての協議に入りたいと思います。

まずは、調査部会から御報告をお願いいたします。

齋藤教科別調査部会「技術家庭」副部長 それでは、技術について御報告いたします。

まず初めに、本市の生徒の実態を踏まえ、どのような教科書がよいかを述べます。
本市は広域であり、学校数も38校ある大規模な市です。当然、市内における学力、
経済力にも差があります。そのため、実習における題材に関しては、各学校に適し
たものを選択する必要があります。実技教科である技術は、教材選定は重要な要素
であるため、教科書では豊富な作品例の紹介が望まれます。また、実習を行うに当
たり、作業に対する解説、資料、さらには二次元コードからの動画等の手助けがあ
る教科書が望まれます。つまり、文字による説明にとどまらず、視覚的に学習内容
を理解できるような教科書が、本市の採用すべき教科書だと考えます。

次に、調査報告書に基づき、報告いたします。

初めに内容です。3社とも目標及び内容に対しては、十分な配慮が見られ、各節
には、観点別評価につながる「目標」、「学習課題」、「学習のまとめ」があり、身に
ついた資質、能力を確認することができます。特に東京書籍に関しては、実習教材
例が豊富であり、木材加工等で構想を行う時に有効であると考えられます。

また、3社とも生徒の発達段階に対して十分な配慮が見られ、各社とも幅広い難
易度の問題解決例があり、授業時間や技能に応じて対応できるようになっています。

続いて、構成上の工夫です。3社とも深い学びの実現のための工夫がされており、
技術の理解を深めることができます。また、学習が系統的に進められるように、基
礎・基本から、応用・発展へと段階を踏んで丁寧に記載されています。いずれも時

数、学習時期、学年配分等に考慮し、偏りなく扱えるように構成されています。

次に、ユニバーサルデザインに関する配慮です。東京書籍、教育図書は、本文は左ページ、図表は右ページで統一されています。章ごとに学習課題、項目ごとに課題点を示し、続いて本文に解説が記されています。一方、開隆堂出版では、本文は見開きページの内側、図や表は外側です。「学ぶ」、「見つける」、「振り返る」が記されており、イメージ的に前の2社とは大きく異なります。

続いて、使用上の便宜です。

東京書籍は、学習が系統的に進められるよう基礎・基本から応用・発展へ段階を踏んで構成されており、主体的・対話的で深い学びができるよう配慮されています。

教育図書は、興味・関心が高められるよう資料が豊富に掲載されており、問題解決を主体的に取り組めるような流れを掲載し、思考・判断・表現が深く学べるように配慮されています。

開隆堂は、各内容が基礎・基本の習得から、応用・発展的な学習へと系統的に展開されるように配慮されており、問題解決的な学習が無理なく展開できるように工夫されています。

また、地域性に対する配慮として、教育図書、開隆堂は伝統的な日本の技術の事例を紹介するなど、伝統と文化を尊重する態度を養うように配慮されています。

続いて、小中一貫の視点から、学びの継続性や各教科の系統性について、説明したいと思います。

東京書籍は、「リンク」マークを用いて、教科間・学校種間連携が高められるように工夫されており、二次元コードで他教科や小学校に関連する内容の教科書紙面を見ることができます。

教育図書は、各章ごとの資料に他教科との学習の関連を表すマークを示して、教科間の学習の連携が取れるように配慮されています。

開隆堂は、小学校や他教科とのつながりを各内容の扉ページにて示しており、文中で関係のある箇所にはマークがあり、横断的なカリキュラムが立てやすいよう工夫されています。

最後に、3社とも写真やイラスト、動画、ワークシートなどの二次元コードが充実しており、実験や学習課題などで協働的な活動につながるような活用ができます。

東京書籍は、動画にテロップが入っており、音を出さなくとも活用できるため、実習中の確認には大いに役立つと思われます。

また、教育図書は、別冊（スキルアシスト）がつき、実習中に役立つ用語の解説がされており、昨今、大判である教科書を机の上に出さなくても、要点をチェックすることができます。

以上で、技術の報告を終わります。

安間教育長 只今、報告が終わりました。

それでは、ここから技術について協議に入りたいと思いますが、まず私のほうから。中学生は、技術の教科書はどのようなものが良いと考えているのか、もし、そのようなお声が聴こえていたら教えてください。また、保護者はいかがでしょうか。

齋藤教科別調査部会「技術家庭」副部長 技術の教科書においては、学習内容を学ぶということはもちろんのこと、資料集的な意味も必要であると考えております。そのためには、実習に際して、幅広い、この「幅広い」というのは難易度が優しいものから難しいものまで、また、材料費に関しましても安いものから高いものまで、こういった幅広い作品例、実習例が豊富にあるものが生徒にとっても実習において選びやすい。また、教師にとっても、どのような教材を選定するかということが選びやすい。保護者にとっても、いろいろなものがあるということを理解するのにふさわしいのではないかと考えられます。

安間教育長 つまり、そのような声などが生徒さんからも聞こえてきたということによろしいでしょうか。

齋藤教科別調査部会「技術家庭」副部長 生徒のほうも、「実習において、作品例が多くあるほうが構想しやすい」という意見が、授業等からも聞かれております。

安間教育長 分かりました。

もう1点、先ほど二次元コードについての御説明がありました。プログラミングを実際に実習といたしますか、できるような二次元コードはあるのですか。

齋藤教科別調査部会「技術家庭」副部長 3社の中には、プログラミングに関しましても二次元コードで出てくる、ダウンロードするなど、使うことができるようなものが用意されているものがあります。

安間教育長 分かりました。

それでは、協議に入りたいと思います。委員の方々から御質疑はございませんか。

守屋委員　　どうも御説明ありがとうございました。技術分野ということで、今、結構、情報社会になっているかと思うのですが、情報マガジンなどもこの分野になるのかと改めて確認したところですよ。やはり各社、この辺りの取上げ方が、少しずつ変わってくるかと思うのですが、八王子の子どもたちにとっても、やはりここの、前回持っている技術の本と結構変わってきているのではないかと思うのですが、その辺り、先生たちはどのような教科書の方が使いやすいのか分かりますでしょうか。

齋藤教科別調査部会「技術家庭」副部長　　情報に関しましては、技術の4つの内容の中の1つが情報でありまして、4つのうちの1つではあるのですが、昨今ではとてもウエートの高いものだと思います。特に教科書だけでは、情報に関しては常に時代が流れておりまして、アップデートが必要だと思うのですよ。そういった時に二次元コードを使うことによって、リンク先のところで常に新しい情報を各社提供することができると思えます。特に3社の中で、どの会社がその辺りにたけているかということはありません。3社とも同じように情報モラルを扱っておりますし、プログラミングに関しましても、同じように扱っております。この辺りはさして問題はないと思えます。

守屋委員　　ありがとうございます。

仙北谷教科用図書選定資料作成委員会副委員長　　補足をさせていただきます。最近の今日的な教育課題というのは、各種いろんなものがございまして。例に挙げられている環境教育や持続可能な社会、SDGsという言葉も、大分浸透してきていると思えます。例に挙げられている情報モラル、それから最近見た授業では、エネルギー、いろんなエネルギーがありますよね、昔からの水力や火力だけではなく、再生可能なエネルギーなど、そういったものについて総合的に学んでいくというのが、技術の最近といいますか、この技術の教科書に掲載されていると考えています。ですから、随分昔のものづくりという意味ではなく、多岐にわたっているいろんなものを扱う、そのような教科書が望ましいと考えております。

以上です。

安間教育長　　ほかに御質疑ございませんか。

柴田委員　　この分野は、実生活という部分に直結する分野だと思うのですが、実践と

して、生徒が家庭などで学んだ内容を生かしていく上で、必要な要素について、教科書としての必要な要素について教えてください。

齋藤教科別調査部会「技術家庭」副部長 3社とも、先ほどエネルギーの話も出ましたが、エネルギーに関しましては、身近なところでは電気エネルギー、つまり家庭内の電気の扱いに関しまして、ボルト、アンペア、ワット、そのようなことを含めて、理科とかぶるところもありますが、3社とも家庭内の電気に関してのことを網羅しております。

安間教育長 ほかに御質問ございませんか。

よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは、特に御意見があればお伺いしますが、いかがでしょうか。

こちらもよろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは、技術についての協議はこれで終了いたします。次の種目に移ります。

安間教育長 それでは、家庭科について、協議に入りたいと思います。

まずは、調査部会から御報告をお願いいたします。

竹田教科別調査部会「技術家庭」部長 それでは、家庭についての報告をいたします。

第1に、八王子市の生徒の実態についてです。八王子市は、絹の町、織物の町として栄えました。地域に伝わる衣服の文化を受け継ぎ、学校行事でははっぴを活用したり、地域のお祭りでは浴衣や甚平を着たりする中学生も見受けられます。桑の都八王子と言われ、蚕を育て、繭から生糸を取る過程は、大切に育みたい内容です。

住まいの分野では、地域により、古民家からニュータウンまで様々な住まい方があります。どの地域でも、八王子に誇りを持ち住まう生徒が多いと感じております。

食生活の分野では、給食が全校で実施され、給食に生徒の考案した献立が採用されたり、青年期の栄養について栄養士の方が食育を推進したりと、健康の大切さに気づき、考え、行動する生徒がいる現状です。

保育や消費生活の分野では、2年生の職場体験で、保育園に体験に行く生徒も多

く、八王子市オリジナル消費生活副読本「磨け！消費者力！」は、数年前から家庭科の副読本として生徒が3年間活用します。

次に、生徒の実態からどのような教科書がよいか報告いたします。家庭科は中学校で学んだ後も手元に置き、生活に役立つ要素の多い教科書が望ましいと考えます。

開隆堂出版と東京書籍出版では、繭、繭糸、蚕という言葉を使い、絹糸についての掲載があります。また、浴衣の着方、畳み方については、3社とも二次元コードから着つけ動画が見られます。畳み方については、開隆堂出版と東京書籍出版では、動画のみならず、印刷もされています。

3社とも、日本の各地の住まい例は、興味深く掲載されています。

東京書籍出版は、世界の様々な住まいも掲載され、生活と環境に適した住まい方を考える材料になります。

食生活の献立作成では、3社とも生徒が献立を考える上で参考になる実習例が多く掲載され、生徒が考える給食献立など、食育にも貢献できる内容です。

八王子市の資料活用委員会では、現在採用されている東京書籍出版の教科書に合わせた副読本活用ガイドを作成しています。

第3に、報告書の内容について説明します。

まず初めに、内容についてです。3社とも学習指導要領の目標と内容を網羅しています。東京書籍出版は学習のまとめで領域の内容を網羅し、教育図書出版は学ぶ分野を相互に関連づけ、開隆堂出版は参考が資料として充実しています。

次に、構成上の工夫についてです。3社とも十分な配慮がしてあります。東京書籍出版は友達と協働して比較ができる仕組みがあり、教育図書出版は学習を振り返りながら問題解決的な学習が進められ、開隆堂出版は家族、家庭生活の分野に多くのページを配分し、関わり合う地域について重点的に扱っています。

次に、ユニバーサルデザインに関する配慮についてです。3社とも十分配慮されています。

東京書籍出版では、学習用デジタル教科書で多くの言語の翻訳機能が利用可能になっています。外国籍の生徒にも対応できます。文字は読みやすい大きさと、ルビ振りも充実しています。資料の色使いは落ち着いたトーンで、ユニバーサルデザインフォントを使用し、色覚特性に適応したデザインです。調理実習を横向きに統一

して、活用しやすくなっております。

教育図書出版では、文字は読みやすい大きさと、重要語句は青色で示し、印刷は鮮明であり、挿絵や図形を分かりやすく載せています。見開きで、「見つめる」、「学ぶ」、「振り返る」が、ひとまとめになっていることで、生徒が流れをつかみやすく、文字が大きいいため見やすいです。

開隆堂出版では、ユニバーサルフォントを採用しており、特別な支援を必要とする生徒に配慮しています。単元の最後には学習のまとめとして問題を設け、参考等の項目を区別しているため扱いやすいです。資料の色合いは落ち着いたトーンで、印刷は鮮明です。

次に、使用上の便宜です。地域性に対する配慮として、災害に対する配慮について着目し、報告します。

東京書籍出版では、「プロに聞く」という項目を立て、災害対策では最新の情報を加えた資料があります。

教育図書出版では、自然災害への備えの例として、物の備えを図示しています。

開隆堂出版では、NHKアーカイブ「明日に生きる」を引用し、中学生の手記を掲載しています。

次に、小中一貫教育の視点についての報告です。

東京書籍出版では、小学校の復習が多く、系統性に配慮しています。他教科との関連項目もあります。各編の導入ページで、「小学校学習」をキーワードに挙げ、振り返りができます。他教科の関連は、関わりのあるページに掲載があります。

教育図書出版では、小・中のみならず、高等学校への系統性が分かりやすくなっています。関連マークを記載し、小学校の復習だけでなく、関連のあるページに他教科の内容を記載し、各教科との関連も分かります。

開隆堂出版では、単元の始めに学習内容を系統立てて記載しています。小学校で学ぶことを初めの部分に記載しています。各教科との関連項目を多く記載しています。小学校の学習と関連する項目に「関連マーク」があり、小学校での既習事項を振り返ることができます。

最後に、その他として、八王子市資料作成委員会消費者教育副読本活用の視点から報告します。

東京書籍出版では、小学校の消費関係復習動画があり、サイトの文字もＵＤフォントで記載されています。

教育図書出版では、二次元コードの脇の項目を記載しており、読み込むとまとめて見ることができます。

開隆堂出版では、農林水産省や消費者庁のサイト、動画などがあり、正しい情報を収集することができます。

以上で、家庭科部会の説明を終わります。

安間教育長　　只今、報告が終わりました。

それでは、ここから家庭科についての協議に入りたいと思います。その前に、生徒さんが、この家庭科の教科書について何か感想を言ったり、「こんなのが良いな」という声を聞いたことがあったら御紹介ください。

竹田教科別調査部会「技術家庭」部長　　教えている授業参観などをする中で、教科書を御覧なさいと、生徒に指示した時に、「あ、これ分かりやすい」、「これは本当に大きさがぴったりの大きさのものが書いてある」、「見える」など、そのようなことで、生徒が感動している場面は見たことがございます。

安間教育長　　保護者のほうはいかがでしょう。御覧になった方、あまり聞かないかもしれませんが、聞いたことがあったらお聞かせください。

竹田教科別調査部会「技術家庭」部長　　保護者も、「家庭科の教科書だけは手元に置いて、今までずっと使っている」というような声を聞いたことがございます。

安間教育長　　そのとおりでして、私が何とか生き延びているのは、これ数年ごとに言っているのですが、家庭科の教科書があったから私は生きています。自分で御飯を炊いて、目玉焼きを作って、みそ汁を作って、その基本的なことは、家庭科の教科書で私は教わったので、その保護者の感想というのはとてもよく分かります。

二次元コードは、どのようなものがあって、どのような形で活用するのですか。

竹田教科別調査部会「技術家庭」部長　　実際にやって見せるということも大事なのですが、それですと、40人からの生徒が一気にいろんな角度から教師の師範を見ることが不可能であります。そこで、この動画を見る、それを人によって個別最適な学びという点で、一度見れば分かる生徒もいれば、何度も繰り返して、その場所を見なければ分からない生徒もいます。そういった中で、とても活用の仕方は幅広い

のではないかと考えております。

安間教育長 なるほど、実技的なものが見本が出ているということですね。

それでは協議に入りたいと思います。委員の方から何か御質疑ございませんか。

柴田委員 御説明ありがとうございました。対話型の学習、主体的・対話的で深い学びを促すために、生徒の立場からみて、それぞれの教科書にどのような工夫があるのか教えてください。

竹田教科別調査部会「技術家庭」部長 どの教科書も配慮はされていると思います。

学校でグループワークなどをする時に、必要な資料が入っていたり、それから、先ほども言っております、実際に、例えば、献立を作成してみようといった時に、それが系統的に並んでいたり、具体的な例が示されているなど、そのようなことに関しては、どの教科書も、これが足りていないという教科書はどれもございません。

安間教育長 ほかに御質疑ございますか。

守屋委員 ありがとうございます。八王子は、先ほどにもありました、給食が全校にという形にこれからなるということですが、食育に関しては、とてもしっかりやっ
ていただいているというイメージがあります。参照などに、自給率のことなどが教科書にも載っているかと思うのですが、食品ロスのSDGsのところや安全性など、そのようなものに関しても、各教科書、子どもたちに伝えられるようになってい
ますでしょうか。教えていただければと思います。

竹田教科別調査部会「技術家庭」部長 どの教科書においても、食の分野のみならず、食生活の場面でも網羅して掲載されております。

安間教育長 ほかにございましょうか。

よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは、御質疑はないようでございますので、特に御意見があればお伺いいたします。いかがでしょうか。

よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは、家庭科についての協議、これで終了させていただきます。それでは、次の種目に移ります。

安間教育長 それでは、英語についての協議に入りたいと思います。

まずは、調査部会から御報告、お願いします。

酒井教科別調査部会「外国語(英語)」部長 それでは、英語の報告をいたします。

初めに、市の生徒の実態を踏まえて、どのような教科書がよいかについてですが、令和4年度に始まりました東京都の英語スピーキングテストにおきまして、絵を見て英語で説明する問題や、自分の意見を発表する問題について課題があることや、小学校における外国語学習のギャップに苦しむ生徒もいる状況等を踏まえまして、話すことをはじめとした言語活動が充実していて、小学校と円滑に接続のできる教科書がよいと考えております。

続いて、調査報告書に基づいて、御報告させていただきます。

初めに、内容についてですが、どの出版社も学習指導要領に示された内容を踏まえ、十分に配慮がされておりました。

次に、構成上の工夫についてです。

東京書籍は、Can-Doリストも使いやすく、言語活動が充実しており、1年生から即興でやり取りや発表ができる作りになっています。言語活動に必要な単語や表現も確認することができます。

開隆堂出版については、場面導入が漫画形式になっており、視覚的に理解しやすい作りになっています。また、Our Projectでは、仲間とアドバイスし合いながら協働的な学びができます。

三省堂は、1年生におけるAbout Meや2、3年生におけるThink about yourselfを使って、ペア等で会話活動ができるようになっていきます。3年間継続的に言語活動ができる構成になっております。

教育出版は、Activity PlusやTipsなど、即興的なやり取りの力を伸ばす工夫がされています。また、Think & Tryでは、場面に即した表現を通じて、言語活動に取り組むことができる構成になっています。

光村図書出版は、各単元のパートごとに振り返りのできる構成になっていて、帯学習のための教材が充実しています。各パートにあるLet's Chatや、単元の最後であるGoalを通じて、言語活動に取り組むことができます。

新興出版社啓林館は、各パートにあるEnjoy Chattingや、即興の会話活動を行うことができ、Express Yourselfを活用することで、目的、場面等に応じた表現を学ぶことができる構成になっています。

次に、ユニバーサルデザインに関する配慮についてです。

東京書籍は、写真が多く使われており、挿絵もカラフルな作りになっているため、生徒の興味を引くことができ、場面もイメージしやすいです。

開隆堂出版は、文章、記事の行間が適度にとられており、世界の動物やスポーツなど、様々なテーマが取り上げられ、生徒の興味を引く内容になっております。

三省堂も、文章、記事の行間が適度にとられており、大変読みやすいです。また、挿絵に出てくる登場人物の表情が豊かで、場面や状況が分かりやすいです。

教育出版は、左側のページに本文と新出単語、そして右側のページにKey Sentenceや言語活動などが配置されていて、統一感のある構成になっています。

光村図書出版は、左側のページに本文と新出単語、右側には言語活動が配置されており、統一感があります。また、挿絵は全体的に淡い色を使っており、目に優しい作りになっています。

新興出版社啓林館は、左側のページには本文、新出単語、そして、右側のページにはListen、Speak、Writeといった言語活動があり、統一感のある構成で学ぶことができます。

次に使用上の便宜ですが、どの出版社も狙いを明確にしながら、様々な活動を通じて学習ができるように配慮がされています。

次に、小中一貫の視点についてです。

東京書籍は、Unit 4までを通じて小学校の学習内容と中学校の学習内容を交えながら学習できるようになっています。小学校で学んだ単語は、小学校の単語として示されており、

開隆堂出版は、Get Readyという単元で、小学校の学習内容を復習し、中学校への学びに接続する作りになっています。小学校で学んだ単語は、小学校で学んだ単語として示されており、

三省堂は、巻頭に小学校の内容を復習できる単元があり、中学校での学習につなげる仕組みになっています。小学校で学習した単語は、わかばマークの別枠で示

されております。

教育出版は、Lesson 2までで小学校での学習内容を確認できる内容になっており、中学校の学習につなげることができます。小学校で学習した単語は、小学校の初新語として示されております。

光村図書出版は、巻頭で小学校の内容を復習し、その後、中学校の学びに接続できる作りになっています。小学校で学習した単語には桜のマークがついています。

新興出版社啓林館は、巻頭で小学校の内容を復習し、中学校の学習につなげる作りになっています。小学校で学んだ単語は、別枠で示されております。

最後に、英語におきましては、学習書やデジタル教科書が提供されていますので、各社ごとにお伝えします。

東京書籍は、英語の音声と紙の教科書にある二次元コードからアクセスできる内容が中心となっています。それ以外にも、教科書に書き込みをする機能や本文の音声を再生する機能などがあります。

開隆堂出版につきましては、紙の教科書にある二次元コードからアクセスできる内容がやはり中心に構成されておりました。二次元コードからは、単語学習アプリなどがありまして、家庭学習にも使えます。

三省堂は、発音チェックや辞書などの機能があり、紙の教科書にある二次元コードの内容が中心となっております。その他の機能として、教科書に書き込む機能や音声を再生する機能などがあります。

教育出版は、紙の教科書にある二次元コードとは別の機能が多く、思考ツールや録音機能のほか、フラッシュカードといった単語を学ぶための機能などがあります。

光村図書出版は、紙の教科書にある二次元コードとは別の機能が多く、ノートや付箋の機能のほか、自分の音声を録音する機能などがあります。画面がよく整理されておりまして、どの機能にもアクセスがしやすいです。

新興出版社啓林館は、紙の教科書にある二次元コードとは、やはり別の機能が多く、本文ドラマの動画、文法問題のほか、本市の3年生が利用しているEnglish Centralというスピーキングアプリも実装される予定とのことでした。

以上で、英語の報告を終わります。

安間教育長 只今、報告は終わりました。

それでは、まず私のほうから。今まで授業をやったりなんなりして、生徒さんのほうから、「こんな英語の教科書が良いのだけれど」など、そのような生徒の声を聞いたことがあったら紹介してください。

酒井教科別調査部会「外国語(英語)」部長 生徒の声についてですが、生徒、保護者からは、絵や写真で学習の興味を引きながら学べるものがよいといった声や、また、実際に海外の人たちと話す場面で使える生きた英語を学べる、そういった教科書がよいといった声を聞いています。

安間教育長 先ほど、小学校との接続の話がありましたが、プロの目から見て、今やっている小学校5年、6年ですか、その学習とつながるためには、中学校1年生で、どのような要素があったらうまくつながるとお考えですか。

酒井教科別調査部会「外国語(英語)」部長 小学校の学習から中学校の学習につながるための工夫といったことなのですが、やはり音声中心の学習から文字を使った学習に入ってくるということで、音声と文字の関係性を中学校1年生の段階で学ぶことができるような工夫があるとよいと考えています。

安間教育長 なるほど、音声と文字ですね。

ざっと見ていると、昔、私が学んだような英語の教科書とは全然違って、一見を見ると、絵だけで何を学ぶものなのかが分からなくて、二次元コードでそれを聞いて初めてそのページの使い方が分かるというような形なのですけれども、今はそのような形で進めていると、それがもう、ずっと3年生まであったほうが良いのか、それとも音声とのつながりは1年生ぐらいが良いのか、その辺りは、これは2択ではないとは思うのですけれども、何か思うところがあったらお聞かせください。

酒井教科別調査部会「外国語(英語)」部長 文字と音のつながりについては、1年生の導入の段階で丁寧に学ぶ必要があると考えています。その後、継続的に新しい単語を学ぶ中で、学んでいくことが求められているかと思います。また、絵や写真の使い方ですが、英語の学習においては、目的、場面、状況といったことが非常に重要と言われている要素の1つでありますので、そういったことも合わせて学んでいくことが必要かと考えています。

安間教育長 ありがとうございます。

それでは、委員の方から何か御質疑ございませんか。

守屋委員 御説明ありがとうございます。やはり、小学校と中学校とで、結構ハードルが急に上がるような感じがあるかと思うのですが、中学校の外国語ということで、コミュニケーションを図るというところが、なかなか八王子だけではなくて、日本人として苦手なところがあるかと思うのですが、教科書の中で、そこが特に扱われているところ、どこというのではなく、どのような形で工夫していくかを教えていただければと思います。

酒井教科別調査部会「外国語(英語)」部長 御指摘のとおり、なかなか日本人がコミュニケーションを取るのが苦手といったことが、ずっと課題として言われているところでもあります。そういったことを踏まえまして、教科書の中では4技能5領域、読むこと、書くこと、聞くこと、話すことの4技能、その中でも、話すことについては、やり取りと発表ということを意識した言語活動、そういったものが3年間を通じて各教科書で学べるようになっております。

安間教育長 ほかにございましょうか。

よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは、御質疑はないようでございますので、特に御意見があれば伺いしたいと思います。

よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは、英語に関する協議、これにて終了させていただきたいと思えます。それでは、次の種目に移ります。

安間教育長 それでは、特別の教科 道徳についての協議を始めたいと思えます。

まずは、調査部会から御報告をお願いいたします。

鴨狩教科別調査部会「特別の教科 道徳」部長 それでは、特別の教科 道徳について、報告をさせていただきます。

まず初めに、本市の実態を踏まえ、どのような教科書がよいか説明させていただきます。平成27年3月27日に国が学校教育法施行規則を改正し、道徳を特別の教科に移行し、検定教科書が導入されました。この改正では、いじめ問題の対応の

充実や、発達段階でより一層踏まえた体系的なものとする観点からの内容の改善、問題解決的な学習を取り入れるなどの指導方法の工夫を図ることが示されました。

本市では、一例ですが、いじめ総合対策の一環として、市立学校全校で「いのちの大切さを共に考える日」や「はちおうじっ子サミット」、「ピンクシャツデー」、また、地域の活動として、お祭りの参加や地域の「川の清掃デー」と、児童・生徒が主体的に考え、問題解決的な取組を小中一貫教育の中で実施しています。

これらは、いじめ問題のみならず、道徳教育における大切な取組だと考えております。このような実態から、使用教科用図書には、道徳教育と密接な慣例を図りながら、これを補充、深化、統合し、生徒に道徳的価値の自覚や、人間としてよりよい生き方について考えが深められ、道徳性の育成のできるきっかけとなるような教科書が良いと考えております。

今回の調査では、7社の教科用図書について調査を行いました。

全社に共通することとして先に述べますが、調査の観点で、1の内容では、学習指導要領の総則、学習指導要領及び解説に示された各学年の目標及び内容について、全社で確認することができました。

また、観点3のユニバーサルデザインについては、全社ともユニバーサルデザインフォントやルビ、あるいはユニバーサルデザインのカラーなど、色使いや配色に配慮した対応を取られておりました。

それでは、1内容についてでございます。

東京書籍は、40近い題材があり、教師が学校の重点とする内容項目で授業が行えるような工夫が見られます。

教育出版は、経験の浅い教師でも道徳的価値について、生徒に考えを深めさせられるような狙いに迫る発問の構成の工夫が見られます。

光村図書は、ユニットごとに各学年の内容が構成されているなどの工夫が見られ、教師が計画的にユニットで授業を行えるような工夫が見られます。

日本文教出版は、いじめについて考えることを含む3つの柱、これを重視した題材から、生徒の道徳性を育めるように学習内容の展開に工夫が見られます。また、話し合い活動や問題解決的な学習が各学年で設定されているなどの工夫が見られます。

G a k k e n は、教師が道徳的価値を多面的・多角的に生徒に考えさせることが

できる題材や、複数の道徳的価値に関する内容に工夫が見られます。

あかつき教育図書は、教師が生徒に広い視野から考えや価値を深めさせることができる教材を複数配置し、各学年で学習指導要領に示された4つの視点が分かりやすく示されるなどの工夫があります。

日本教科書は、教師が生徒に自分自身の学習の振り返りや、将来の目標を考えさせることができるページが設定をされています。

次に、構成上の工夫についてです。

東京書籍は、主体的・対話的で深い学びへの配慮として、各単元の最後に「考えよう」、「見つめよう」のコーナーがあり、生徒が自らの考えを振り返られる工夫が見られました。また、いじめに関する教材が3点ほど用意されていました。

教育出版は、各単元の最初に発問の記載があり、生徒が資料について主体的に考えることができる工夫が見られます。また、各単元で3つ程度の発問、いじめに関する教材が4点ほど用意されています。

光村図書は、各単元の最後に「考えよう」という記載があり、生徒が主体的に道徳的価値について考えたり、学習を振り返ったりできる工夫が見られます。また、いじめに関する教材が3点ほど用意されています。

日本文教出版は、各単元の最後に「考えよう」、「自分にプラスワン」の発問があり、生徒が学習の学びを主体的に振り返ることができる工夫があります。また、いじめに関する教材が6点ほど見られます。

G a k k e n は、題材の最後に「見つめよう」、「話合おう」、「振り返ろう」、「踏み出そう」のコーナーがあり、生徒が道徳的価値について主体的に考えられる工夫があります。また、いじめに関する教材が2点ほど見られますが、いじめに関連させて考えることができそうな教材、こういったものが6点ほど見られます。

あかつき教育図書は、単元の最後に「自分を見つめて考える」、「考えを深める」のコーナーがあり、生徒が主体的に道徳的価値について考えたり、考えを共有したりできるような工夫があります。いじめに関する教材は4点ほど見られます。

日本教科書は、ウェルビーイングカードがついており、読み物資料などから感じたテーマを各自3枚選ぶことができます。そのカードを基に生徒が主体的に意見交換できるような、そういった工夫が見られます。また、いじめに関する教材は4点

ほど見られます。

次に、使用上の便宜です。

東京書籍は、二次元コードが豊富にありまして、教師が教材提示しやすい工夫がございます。発問に応じたGoogleフォームや、振り返りシートがあり、教師が生徒の成長を見取れる、そういった工夫が見られます。また、地域性としては、星野富弘さんの教材がありまして、小学校の宿泊的行事で訪れる日光の帰りに立ち寄る星野富弘美術館と関連づけて考えられるような仕組みがございます。

教育出版は、二次元コードでは各学習内容を、各教科と関連づけられるようなコラムが用意されております。また、生徒が1年間の学習を振り返る「振り返りシート」などがありまして、教師が生徒の成長を見取ることができるような工夫が見られます。地域性につきましては、本市第三小学校出身の肥沼信次博士の教材が中学校第2学年で用意されております。

光村図書は、二次元コードが豊富でありまして、教師が教材提示しやすい工夫や、各教材に授業展開、こういったものが示されまして、経験の浅い教員でも見通しをもって授業ができるような工夫が見られます。また、生徒が1年間の学習を振り返る「振り返りシート」、こういったものがありまして、教師が生徒の成長を見取ることができる工夫が見られます。

日本文教出版は、二次元コードにつきましては、朗読など、そういった子どもが自宅に帰って個別最適な学びとして、もう1回学習の振り返りを行えるような工夫なども見られます。また、別冊の「道徳ノート」、これをワークシートとして使用することができますまして、ポートフォリオの役割を担いて、教師が生徒の成長を見取れるというような工夫が見られます。

Gakkenにつきましては、二次元コードでは、題材に関連した写真などの提示ですとか、そういったものが用意されていて、子どもたちが初めて見るような、そういった鳥の解説ですとか、トキなどですけれども、そういったものですとか、こういったものが動画でも見られるような、そういった工夫があります。各題材に生徒が資料を通して考えるきっかけとなるキーフレーズ、こういったものが掲載されていて、教師が授業の導入を円滑に進められる工夫が見られます。また、生徒が1年間の学習を振り返る「振り返りシート」こういったものが用意されておりました。

て、教師が生徒の成長を見取れる工夫、こういったものが見られます。地域性のある教材では、本市出身のローランドさんの著書が情報に関する、そういった考え方について、教材として引用されております。

あかつき教育図書は、教材ごとにユニット、これが教師に分かりやすく、重点とする内容項目を振り返る「振り返りシート」が用意されています。教師が生徒の成長を見取れるような工夫がございます。

日本教科書につきましては、二次元コードを開くと、実は、読み物資料がドラマ形式で組み立てられていて、非常に分かりやすいという、子どもたちに興味や関心が持てるような、そういった工夫が見られました。また、「もっと知りたい」というページがありまして、生徒が深めた学習内容と関連する道徳的価値、こういったものを教師が考えさせる際に使用できるような工夫がございます。また、1年生の教材からは「自由とはなにか」などの抽象的な問いに対して、自由に意見を書かせたり、話合ったりするような場面が設定できるような工夫がありました。

最後に、小中一貫教育の視点でございます。

東京書籍は、小学校で学習をした「橋の上のおおかみ」、「泣いた赤おに」、「青の洞門」など、小学校の定番資料が掲載をされております。

教育出版は、小学校で学習した「金のおの」の、その後についての教材が掲載されています。

光村図書は、小学校で学習した「橋の上のおおかみ」、「泣いた赤おに」、「手品師」、これを補助教材として掲載されています。

日本文教出版は、小学校の教材、杉原千畝を世界平和の視点で取り上げ、より深く、教科横断的、発展的に学べるような工夫が見られます。

G a k k e nには、再重点テーマを「生命の尊さ」として、命の大切さについて、小学校から系統的に、より深く学べるような工夫が見られます。

あかつき教育図書は、「自主、自律、自由と責任」、「思いやり、感謝」、「生命の尊さ」、「よりよく生きる喜び」、こういったものを重点内容項目として本市の小中一貫教育で大切にしている「いじめ防止」や「人権尊重」等の理念に関わる内容が充実しておりまして、系統的に学べる工夫が見られます。

日本教科書は、導入動画や漫画教材などを豊富に取り入れておりまして、教材を

可視化する工夫があります。進学したばかりの生徒にとっては、大変学習しやすい工夫が見られました。

以上で特別の教科 道徳の調査報告を終わります。

安間教育長 只今、報告は終わりました。

それでは、ここから道徳についての協議に入りたいと思いますが、まず私のほうから。道徳の教科書が導入されてからこれまで、生徒さんはどのような道徳の教科書が良いという、そのような声を聞いていたら教えてください。

鴨狩教科別調査部会「特別の教科 道徳」部長 生徒から聞きますと、まず初めに、絵や写真がやはり多いということ、それと、話になるべく短いものが良いというような、そういった話がありました。また、最近の傾向ですが、世界で活躍をしている選手、プロ野球選手やオリンピックで活躍している選手の話は大変分かりやすい、読んでみたいというような声を聞いております。

安間教育長 保護者はいかがでしょうか。

鴨狩教科別調査部会「特別の教科 道徳」部長 保護者からは、保護者が実は道徳の教科書を使ったことのない世代でございます。お話を聞く中では、やはり一番最初に出てきたのは、教科書ですと、善悪の判断や思いやりの心など、そういったことを学べるような教科書が良いというような、そういったお話を聞いております。

安間教育長 分かりました。

定着してきて、学校の先生たちは、もう、この使い方なり何なりは、大分慣れてきているのですか。そういった様子はどうですか。

鴨狩教科別調査部会「特別の教科 道徳」部長 先生方は、今、若手の先生もそうなのですが、今回いろいろ話を聞きましたところ、まず最初に出てくるのは、これは教員らしいと思うのですが、感動する資料、こういったものがあると、とても前向きに教材研究ができると、あとは、質問しやすいような、そういった中心発問に悩むところなので、狙いに迫る発問がなかなか教材研究では見取れないところがあって、「そういうことが書いてあると助かるな」というような声もいただいております。

安間教育長 二次元コードについても若干触れられていましたが、かつて、範読といって、道徳の資料というのは教員が自分で読んでいましたよね。それに代わるような二次元コードというのはあるのですか。また、これもかつての話で、古い人間で

すので、しょうがないですが、NHKの番組などでテレビ道徳がありましたよね。
あのようなものもあるのですか。

鴨狩教科別調査部会「特別の教科 道徳」部長 ほぼ全社におきまして、朗読が、本当に丁寧な朗読があります。ただ、思いとしては、自分が受け持っている学級については、教師が心を込めて範読をしてあげてほしいという思いもあります。ですから、そういった読み方など、そういったことを生徒と二次元コードからの朗読を聞きながら覚えていくという方法もあるだろうと思います。ほぼ全社で朗読があります。また、NHKのような、少し背景があって、そこで物語が展開されるような読み物動画もございます。

安間教育長 分かりました。

それでは、委員の方から何か御質疑ございませんか。

守屋委員 御説明ありがとうございます。まず、1つ質問なのですが、小中一貫教育で、小学校の道徳の教科書、教材が出ていたかと思います。それが、今、小学校が使っている教育出版のものを生徒に、調べて載せてあるという形ですか。各会社のものを引っ張ってきているのか、それとも、今、八王子市が使っている教材のものを引っ張ってきているのかを教えてください。

鴨狩教科別調査部会「特別の教科 道徳」部長 今回については、新しい教科書の見本本の中で扱われている、小学校で学習したような、そういった内容が書いてあるというような状況ですので、申し訳ないのですが、今、使っている教科書と使っていない教科書を全て見たわけではないということです。

守屋委員 取扱いをしている教材を載せているというイメージで、では、実際、自分たちが学んでいるかどうかというのは、特にリンクはしてない可能性もあるということ間違いはないですか。

鴨狩教科別調査部会「特別の教科 道徳」部長 はい、おっしゃるとおりでございます。ただ、ここに載せられているのはよくある定番の資料ということで、数多く使われているような、そういった教材が載っております。

守屋委員 ありがとうございます。

安間教育長 ほかにございましょうか。

柴田委員 いじめ対策と関連した観点で、御説明をいただいたところについてなので

すが、特に最近は、いじめが教師や保護者の目の見えないところで起こっている場合が多々あると思います。そういった観点で、SNSや情報モラルに関して、しっかりと若手の先生方も含めて指導ができるような工夫というものが、どのようになされているのかについて、教えてください。

鴨狩教科別調査部会「特別の教科 道徳」部長 若手もベテランも含めて、一番気をつけなければいけないのは、「こうしなければならない」という価値の押しつけにならないように配慮する必要があるということです。子どもたちが、自分が生きてきた中の経験を踏まえて、語り合いながら価値を見いだしていくという授業展開が必要になってくるかと思います。ですので、せっかく子どもたちが考える機会があったのに、最後に先生が「だからSNSに悪口を書いちゃいけないよ」と言ってしまって、子どもたちの学びが、そこで思考停止になってしまうような状況は避けなければいけない、ですので、良い題材があったとしても、使う側がしっかりと意図や考え方を明確に研究しなければ、良い題材も活用できないとは思っています。要は、先ほど申し上げたように、道徳は「補充・深化・統合」ですから、道徳で学んだことを活用できるではなくて、ふだん、学校教育活動などで学んだこと、あるいは家庭で学んでいることを、道徳の時間で「ああ、あの時お母さんが言っていたのは、こういうことだったのか」と、しっかりと落とし込んで考える時間なのですね。ですから、そういったところをしっかりと先生方に分かってもらうためには、やはり教員研修は欠かせないと考えています。

安間教育長 今のこと、全ての先生方に徹底してください。

ほかにございますか。

よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは、御質疑はないようでございますので、特に御意見があればお伺いいたします。いかがでしょうか。

こちらもよろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは以上をもちまして、16種目、全ての協議が終了いたしました。

令和7年度八王子市立中学校及び義務教育学校（後期課程）使用教科用図書の採択について、協議は本日全て終了いたしましたので、冒頭にお諮りをいたしました。が、次回8月7日の教育委員会定例会において、各委員から最終的な意見を述べていただき、各委員が推したい教科書の発行者の投票を行ってまいりたいと思います。今回の協議を受けて、もしくは、この後お時間があるので、そこで応答する中で、さらに質問したい事項がございましたら、これだけのお忙しい管理職の方々に来ていただくわけにいかないのです、ぜひ事前に事務局まで連絡してください。そして、事務局のほうから、それに対する回答は委員の皆様方にお配りをしたいと思います。

以上で本定例会の議事日程、全て終了いたしました。これをもちまして本定例会を終了いたします。ありがとうございました。

【午後2時32分終了】